Ⅶ　資料

資料1　高校生の理系分野への進学・就職に関する意識調査　調査票

理系分野への進学・就職に関する意識調査

令和３（2021）年６月
栃木県県民生活部人権・青少年男女参画課

【調査に協力していただく皆さんへ】

このたびは、本調査に御協力いただきありがとうございます。

栃木県では、女性が働く場で生き生きと活躍できるよう、様々な支援を行っています。その取組の一つとして、理工系分野の企業や研究機関で働く女性の技術者や研究者が増加するとともに、生き生きと活躍していくためには栃木県がどのような支援を行うことが効果的であるのかを、進学や就職などの進路選択段階にある高校生を対象に意識調査を行うことといたしました。

趣旨を御理解いただき、御回答くださいますようお願いいたします。

【回答に当たっての注意】

１　この調査票に氏名を書く必要はありません。性別と学科を設問１で回答してください。

２　回答が終わったら、担任の先生の指示に従って調査票を提出してください。

設問１

あなたの性別と学科を選んで記号を回答欄に記入してください。

（１）性別　①　男　　②　女

（２）学科　①　普通科　②　総合学科　③　理数科
④　農業系学科　⑤　工業系学科

回答欄　１

(1) 性別	
(2) 学科	

設問２

あなたはこれまで、進路選択について、大人（家族や親戚、学校や塾の先生、知り合いなど、自分より目上の成人）から、「男子だから」、「女子だから」というように、性別を理由にした進路選択の推奨やアドバイスを受けたことはありますか。次の中から１つを選んで記号を回答欄に記入してください。

①　頻繁にあった
②　時々あった
③　なかった
④　わからない・覚えていない

回答欄　２

設問３

あなたは、次のどれに最も近いと思いますか。１つを選んで記号を回答欄に記入してください。

①　理系
②　どちらかといえば理系
③　どちらかといえば文系
④　文系
⑤　理系でも文系でもない
⑥　わからない

回答欄　３

設問４

（１）あなたは次の質問についてどのように思いますか。自分の考えに近いものを１つを選んで回答欄に記入してください。

① 理系の仕事は、男性のほうが向いている
② 理系の仕事は、女性のほうが向いている
③ 理系の仕事が向いているかどうかは性別とは関係がなく、個人の能力や考え方によるものだ
④ そういうことを意識したり考えたりしたことはない

回答欄　４（１）

（２）（１）の回答をする上であなたが影響を受けた人や物事はありますか。次の中から影響の大きい順に３つまでを選んで回答欄に記入してください。

① 保護者やきょうだい、親戚
② 学校や塾の先生
③ 友人や先輩
④ タレント・スポーツ選手・歴史上の人物
⑤ ④以外の有名人
⑥ 新聞・書籍・雑誌
⑦ マンガ・アニメ・ドラマ・映画
⑧ Twitter や Facebook、YouTube、インターネット
⑨ その他
⑩ 特に影響を受けたものはない

（注）⑩を選択した方は①～⑨を選択できません。回答は「１番目」の回答欄に記入してください。

回答欄　４（２）

１番目	
２番目	
３番目	

設問５

あなたは、進学や就職をする地域について、どのような希望がありますか。

＜回答する設問等について＞

・進学を希望している方は、（１）と（２）のいずれも回答してください。
・就職を希望している方は、（２）のみ回答してください。
・進路がまだ決まっていない方は、（２）のみ回答してください。
・この質問で「東京圏」とは、東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県の範囲をいいます。

（１）進学先の希望地域

現時点で自分の第一希望の進学先を想定し、次の中から１つを選んで回答欄に記入してください。

回答欄　５（１）

① 県内
② 自宅から通学できる範囲の県外（東京圏を除く）
③ 自宅から通学できる範囲の東京圏
④ 東京圏（一人暮らし）
⑤ 東京圏以外の県外（一人暮らし）
⑥ わからない

（２）就職先の希望地域

就職を希望している方は現時点で自分の第一希望の就職先を想定して次の中から１つを選んで回答してください。

進学を希望している方及び進路がまだ決まっていない方は、就職したときのことを想定して回答してください。

回答欄　５（２）

① 県内
② 自宅から通勤できる範囲の県外（東京圏を除く）
③ 自宅から通勤できる範囲の東京圏→ *設問６へ*
④ 東京圏（一人暮らし）→ *設問６へ*
⑤ 東京圏以外の県外（一人暮らし）
⑥ 自分の希望にあうなら栃木県内でも県外どこでもよい
⑦ わからない

設問６

設問５の（２）就職先の希望地域で「③　自宅から通勤できる範囲の東京圏」又は「④　東京圏（一人暮らし）」を選択した方のみ回答してください。
あなたはどのような理由で東京圏を希望していますか。
次の中からあてはまるものすべてを選んで回答欄に記入してください。

① 自分が勉強してきた知識や技能を生かせる就職先が多くありそうだから
② 県内よりも給料が高かったり、休暇制度が整っている就職先が多そうだから
③ 大企業が多そうだから
④ 東京圏の就職先のほうが、海外勤務の機会が多そうだから
⑤ 東京圏は生活するのに便利だったり、遊ぶ場が多くあったりしそうだから
⑥ 親戚やきょうだいが住んでいるから
⑦ 東京圏で一人暮らしをしてみたいから
（注）設問５（２）③を選択した方は⑦を選択できません。
⑧ その他

回答欄６

設問７

（１） あなたは、現在、どのような進路を希望していますか。次の中から１つを選んで記号を回答欄に記入してください。

① 進学（理工系学部、農学部）→（２）へ
② 進学（医学部、歯学部、薬学部）→（２）へ
③ 進学（①・②以外の理系学部）→（２）へ
④ 進学（文系学部）
⑤ 進学（理系でも文系でもない学部）
⑥ 進学（どの学部かまだ決めていない）
⑦ 就職（理系の知識・技能を多く使う分野）　→（２）へ
⑧ 就職（文系の知識・技能を多く使う分野）
⑨ 就職（理系・文系のどちらの知識・技能もあまり使わない分野）
⑩ 就職（理系･文系のどちらの知識・技能を多く使うかわからない分野）
⑪ 就職か進学かまだ決めていない

回答欄７（１）

（２）（１）で①、②、③、⑦（理系学部への進学、理系の知識・技能を多く使う分野への就職）を選択した方のみ回答してください。

あなたの保護者は、あなたが理系の進路を選択することについて、理解を示していますか（賛成していますか）。次の中から１つを選んで記号を回答欄に記入してください。

① 大いに理解を示している
② だいたい理解を示している
③ どちらかというと理解を示していない　→*設問８へ*
④ 理解を示していない　→*設問８へ*
⑤ どちらともいえない
⑥ 保護者が自分の進路についてあまり関心を持っていない、又は保護者とよく話し合っていないためわからない
⑦（⑥以外の理由で）わからない

回答欄７（２）

設問８

設問７（２）で「③　どちらかというと理解を示していない」又は「④　理解を示していない」を選択した方のみ回答してください。

保護者が理解を示していないのは、どのような理由からだと思いますか。次の中からあてはまるものすべてを選んで回答欄に記入してください。

① 一人暮らしすることを心配されているから
② 就職できる企業が少ないと思われているから
③ 保護者からみて自分は理系に向いていないと思われているから
④ 保護者からみて自分は理系の進路を選択するには学力が不足していると思われているから
⑤ 自分のなりたい職業と保護者が自分になってほしいと思う職業が違うから
⑥（進学の場合）理系学部は他の学部と比べて授業料が高いと思われているから
⑦（進学の場合）経済的な事や家族の状況が理由で進学を反対されているから
⑧（進学の場合）地理的に遠い地域に進学すると就職時に本県に戻らないと思われているから
⑨（就職の場合）地理的に遠い地域に就職すると将来地元に戻らないと思われているから
⑩（女子の場合）理系の学校や職場は男性の割合が高いと思われているから
⑪（女子の場合）就職活動をする時に男子と比べると不利と思われているから
⑫（女子の場合）理系への進学や就職は、男子がするものだと思っているから
⑬ その他（注）具体的な理由を回答欄に記入してください。

回答欄８

「⑬」の内容

設問９

設問７（１）で①、②、③（理系学部への進学）を選択した方のみ回答してください。

あなたは現時点で、最終的にどの学校まで進学したいですか。次の中から１つを選んで回答欄に記入してください。

① 短期大学・専修学校（専門学校）・各種学校まで
② 大学まで
③ 大学院（修士）まで
④ 大学院（博士）まで
⑤ わからない
⑥ その他

回答欄９

設問１０

設問７（１）で、「⑪　就職か進学かまだ決めていない」を選択した方以外の方のみ回答してください。

（１）あなたが設問７（１）の進路を希望するようになった時期はいつからですか。次の中から１つを選んで記号を回答欄に記入してください。

① 小学校１～３年生
② 小学校４～６年生
③ 中学生
④ 高校１～２年生
⑤ 高校３年生になってから

回答欄１０（１）

（２）あなたが設問７（１）の進路を希望するのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものすべてを選んで記号を回答欄に記入してください。

① 得意な教科や技能を活かせるから
② なりたい職業が決まっており、それに必要な知識・技能を得られるから
③ なりたい職業は決めていないが、とりあえずその進路を選択しておくと将来役立ちそうだから
④ 将来、家業を引き継ぎたいから
⑤ 将来、独立・起業したいと考えているから
⑥ 保護者やきょうだい、親戚などに勧められたから
⑦ 学校や塾の先生に勧められたから
⑧ 親やきょうだい、親戚､先輩などを見てあこがれたから
⑨ その分野の有名人にあこがれたから
⑩ 社会や人の役に立ちたいから
⑪ 高い給料がもらえそうだから
⑫ 海外で仕事がしたいから（グローバルな仕事がしたいから）
⑬ 特に理由はない・何となく
⑭ その他

回答欄１０（２）

設問１１

（１）　あなたは、これから就職や進学をするにあたって、心配なことはありますか。次の中から１つを選んで回答欄に記入してください。

①　心配事はない
②　心配事はあまりない
③　やや心配に思う事がある　→（2）へ
④　心配事が多くある　→（2）へ

回答欄１１（１）

（２）（１）で「③　やや心配に思う事がある」又は「④　心配事が多くある」を選択した方のみ回答してください。
　あなたの心配事はどのような事ですか。次の中から心配に思う順に３つまでを選んで回答欄に記入してください。

①　就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係
②　就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係
③　就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係
④　就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係
⑤　仕事や勉強についていけるか
⑥　学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか
⑦　就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか
⑧　就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか
⑨　就職したときに休暇がとり易いか
⑩　就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか
⑪　（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか
⑫　（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか
⑬　その他

回答欄１１（２）

１番目	
２番目	
３番目	

設問１２

あなたは、理系の進路を選択する女子を増やすためには、どのようなことをすると効果があると思いますか。次の中からあてはまるものすべてを選んで回答欄に記入してください。⑫を選択した場合は具体的な内容を回答欄に記入してください。

① 理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと
② 数学や理科の学んだ知識が生活の中でどのように活かされているか、具体的にイメージできるようにすること
③ 大学や企業等の研究成果が社会の中でどのように役立っているか具体的にわかるようにすること
④ オープンキャンパスやオープンラボにより研究内容がわかるようにすること
⑤ 理系分野に進学や就職をした先輩との交流会に参加できるようにすること
⑥ 理系の進路の魅力がわかるような女子向けイベント（簡単な実験や生徒同士の交流会など）に参加できるようにすること
⑦ 理系の人材を求めていることを企業などがアピールすること
⑧ 県内に理系の学校や就職先が多くあること
⑨ 理系の学校や就職先に女性の先生や先輩が多くいること
⑩ 文系より（または文系並みに）授業料が安くなること
⑪ 理系の学校や企業の女性用の施設（トイレや更衣室等）が十分に整備されること
⑫ その他（注）具体的な方法を回答欄に記入してください。

これで質問は終了です。御協力ありがとうございました。

回答欄１２

「⑫」の内容

資料2　高校生の理系分野への進学・就職に関する意識調査集計表

回答状況

区分		回答者数（人）	男子	女子	無回答
普通科		978 100.0	292 29.9	682 69.7	4 0.4
	女子高校	528 100.0	0 0.0	526 99.6	2 0.4
	共学高校	450 100.0	292 64.9	156 34.7	2 0.4
総合学科 専門学科		233 100.0	116 49.8	116 49.8	1 0.4
合計		1,211 100.0	408 33.7	798 65.9	5 0.4

表1　性別を理由にした進路選択の推奨・アドバイスの有無【設問2】（単一回答）

区分	回答者数（人）	①頻繁にあった	②時々あった	③なかった	④わからない・覚えていない
男子	408 100.0	15 3.7	55 13.5	293 71.8	45 11.0
女子	798 100.0	21 2.6	169 21.2	508 63.7	100 12.5
性別無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0
合計	1,209 100.0	37 3.1	224 18.5	803 66.4	145 12.0

表2　自分は理系・文系のどちらに近いと思うか【設問3】（単一回答）

区分	回答者数（人）	①理系	②どちらかといえば理系	③どちらかといえば文系	④文系	⑤理系でも文系でもない	⑥わからない
男子	408 100.0	229 56.1	94 23.0	26 6.4	13 3.2	17 4.2	29 7.1
女子	797 100.0	375 47.1	213 26.7	81 10.2	25 3.1	36 4.5	67 8.4
性別無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0
合計	1,208 100.0	604 50.0	308 25.5	108 8.9	39 3.2	53 4.4	96 7.9

表３－１　理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか（文理・男女別）【設問４（１）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①理系の仕事は、男性のほうが向いている	②理系の仕事は、女性のほうが向いている	③理系の仕事が向いているかどうかは性別とは関係がなく、個人の能力や考え方によるものだ	④そういうことを意識したり考えたりしたことはない
理系		912	43	3	662	204
		100.0	4.7	0.3	72.6	22.4
	男子	323	12	1	199	111
		100.0	3.7	0.3	61.6	34.4
	女子	588	31	2	462	93
		100.0	5.3	0.3	78.6	15.8
設問3の①②	性別無回答	1	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
文系		147	9	0	102	36
		100.0	6.1	0.0	69.4	24.5
	男子	39	4	0	24	11
		100.0	10.3	0.0	61.5	28.2
	女子	106	5	0	77	24
		100.0	4.7	0.0	72.6	22.6
設問3の③④	性別無回答	2	0	0	1	1
		100.0	0.0	0.0	50.0	50.0
どちらでもない		53	4	0	39	10
		100.0	7.5	0.0	73.6	18.9
	男子	17	3	0	10	4
		100.0	17.6	0.0	58.8	23.5
	女子	36	1	0	29	6
		100.0	2.8	0.0	80.6	16.7
設問3の⑤	性別無回答	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		96	7	0	62	27
		100.0	7.3	0.0	64.6	28.1
	男子	29	2	0	11	16
		100.0	6.9	0.0	37.9	55.2
	女子	67	5	0	51	11
		100.0	7.5	0.0	76.1	16.4
設問3の⑥	性別無回答	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		1,208	63	3	865	277
		100.0	5.2	0.2	71.6	22.9
	男子	408	21	1	244	142
		100.0	5.1	0.2	59.8	34.8
	女子	797	42	2	619	134
		100.0	5.3	0.3	77.7	16.8
設問3の①②③④⑤⑥	性別無回答	3	0	0	2	1
		100.0	0.0	0.0	66.7	33.3

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表３－２　理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか（女子高校・共学高校別）【設問４（１）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①理系の仕事は、男性のほうが向いている	②理系の仕事は、女性のほうが向いている	③理系の仕事が向いているかどうかは性別とは関係がなく、個人の能力や考え方によるものだ	④そういうことを意識したり考えたりしたことはない
女子高校		528	28	0	408	92
		100.0	5.3	0.0	77.3	17.4
共学高校		683	36	3	459	185
		100.0	5.3	0.4	67.2	27.1
	男子	408	21	1	244	142
		100.0	5.1	0.2	59.8	34.8
	女子	272	15	2	213	42
		100.0	5.5	0.7	78.3	15.4
	性別無回答	3	0	0	2	1
		100.0	0.0	0.0	66.7	33.3

表４－１ “理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか”に対する自身の意見や考え方は誰（または何）の影響によるものか（最も影響が大きいと回答のあったもの）（文理・男女別）【設問４（２）】（影響の大きい順に最大 3 つまで選択）

区分		回答者数（人）	①保護者やきょうだい、親戚	②学校や塾の先生	③友人や先輩	④タレント・スポーツ選手・歴史上の人物	⑤ ④以外の有名人	⑥新聞・書籍・雑誌	⑦マンガ・アニメ・ドラマ・映画	⑧TwitterやFacebook、YouTube、インターネット	⑨その他	⑩特に影響を受けたものはない
理系		909	212	85	59	49	16	21	52	54	11	350
		100.0	23.3	9.4	6.5	5.4	1.8	2.3	5.7	5.9	1.2	38.5
	男子	321	61	23	18	15	7	9	16	18	5	149
		100.0	19.0	7.2	5.6	4.7	2.2	2.8	5.0	5.6	1.6	46.4
	女子	587	151	61	41	34	9	12	36	36	6	201
		100.0	25.7	10.4	7.0	5.8	1.5	2.0	6.1	6.1	1.0	34.2
	性別無回答	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の①②		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
文系		147	33	11	11	10	3	7	9	8	4	51
		100.0	22.4	7.5	7.5	6.8	2.0	4.8	6.1	5.4	2.7	34.7
	男子	39	5	5	3	3	1	0	1	2	1	18
		100.0	12.8	12.8	7.7	7.7	2.6	0.0	2.6	5.1	2.6	46.2
	女子	106	28	6	7	7	1	7	8	6	3	33
		100.0	26.4	5.7	6.6	6.6	0.9	6.6	7.5	5.7	2.8	31.1
	性別無回答	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
設問3の③④		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
どちらでもない		52	8	3	3	7	1	0	5	3	0	22
		100.0	15.4	5.8	5.8	13.5	1.9	0.0	9.6	5.8	0.0	42.3
	男子	17	3	0	1	1	0	0	1	2	0	9
		100.0	17.6	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9	11.8	0.0	52.9
	女子	35	5	3	2	6	1	0	4	1	0	13
		100.0	14.3	8.6	5.7	17.1	2.9	0.0	11.4	2.9	0.0	37.1
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑤		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		96	15	5	4	9	2	1	9	5	3	43
		100.0	15.6	5.2	4.2	9.4	2.1	1.0	9.4	5.2	3.1	44.8
	男子	29	1	0	1	3	0	0	3	1	2	18
		100.0	3.4	0.0	3.4	10.3	0.0	0.0	10.3	3.4	6.9	62.1
	女子	67	14	5	3	6	2	1	6	4	1	25
		100.0	20.9	7.5	4.5	9.0	3.0	1.5	9.0	6.0	1.5	37.3
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑥		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		1,204	268	104	77	75	22	29	75	70	18	466
		100.0	22.3	8.6	6.4	6.2	1.8	2.4	6.2	5.8	1.5	38.7
	男子	406	70	28	23	22	8	9	21	23	8	194
		100.0	17.2	6.9	5.7	5.4	2.0	2.2	5.2	5.7	2.0	47.8
	女子	795	198	75	53	53	13	20	54	47	10	272
		100.0	24.9	9.4	6.7	6.7	1.6	2.5	6.8	5.9	1.3	34.2
設問3の	性別無回答	3	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
①②③④⑤⑥		100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表４－２ “理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか”に対する自身の意見や考え方は誰（または何）の影響によるものか（最も影響が大きいと回答のあったもの）（女子高校・共学高校別）【設問４（２）】（影響の大きい順に最大 3 つまで選択）

区分		回答者数（人）	①保護者やきょうだい、親戚	②学校や塾の先生	③友人や先輩	④タレント・スポーツ選手・歴史上の人物	⑤ ④以外の有名人	⑥新聞・書籍・雑誌	⑦マンガ・アニメ・ドラマ・映画	⑧TwitterやFacebook、YouTube、インターネット	⑨その他	⑩特に影響を受けたものはない
女子高校		527	146	49	41	33	9	12	31	32	7	167
		100.0	27.7	9.3	7.8	6.3	1.7	2.3	5.9	6.1	1.3	31.7
共学高校		680	123	55	36	42	13	17	44	38	11	301
		100.0	18.1	8.1	5.3	6.2	1.9	2.5	6.5	5.6	1.6	44.3
	男子	406	70	28	23	22	8	9	21	23	8	194
		100.0	17.2	6.9	5.7	5.4	2.0	2.2	5.2	5.7	2.0	47.8
	女子	271	53	26	12	20	4	8	23	15	3	107
		100.0	19.6	9.6	4.4	7.4	1.5	3.0	8.5	5.5	1.1	39.5
	性別無回答	3	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表４－３ “理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか”に対する自身の意見や考え方は誰（または何）の影響によるものか（2番目に影響が大きいと回答のあったもの）（文理・男女別）【設問４（２）】（影響の大きい順に最大 3 つまで選択）

区分		回答者数（人）	①保護者やきょうだい、親戚	②学校や塾の先生	③友人や先輩	④タレント・スポーツ選手・歴史上の人物	⑤ ④以外の有名人	⑥新聞・書籍・雑誌	⑦マンガ・アニメ・ドラマ・映画	⑧TwitterやFacebook、YouTube、インターネット	⑨その他	⑩特に影響を受けたものはない
理系		497	58	104	60	52	21	57	86	47	9	3
		100.0	11.7	20.9	12.1	10.5	4.2	11.5	17.3	9.5	1.8	0.6
	男子	153	12	41	18	11	7	14	31	13	4	2
		100.0	7.8	26.8	11.8	7.2	4.6	9.2	20.3	8.5	2.6	1.3
	女子	343	46	63	42	41	14	43	55	33	5	1
		100.0	13.4	18.4	12.2	12.0	4.1	12.5	16.0	9.6	1.5	0.3
	性別無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
設問3の①②		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
文系		90	5	14	13	9	6	10	13	15	4	1
		100.0	5.6	15.6	14.4	10.0	6.7	11.1	14.4	16.7	4.4	1.1
	男子	21	0	4	1	2	1	1	6	3	2	1
		100.0	0.0	19.0	4.8	9.5	4.8	4.8	28.6	14.3	9.5	4.8
	女子	68	5	10	12	7	5	9	6	12	2	0
		100.0	7.4	14.7	17.6	10.3	7.4	13.2	8.8	17.6	2.9	0.0
	性別無回答	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
設問3の③④		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
どちらでもない		28	0	6	3	4	2	2	4	7	0	0
		100.0	0.0	21.4	10.7	14.3	7.1	7.1	14.3	25.0	0.0	0.0
	男子	7	0	1	2	0	0	1	0	3	0	0
		100.0	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0	0.0
	女子	21	0	5	1	4	2	1	4	4	0	0
		100.0	0.0	23.8	4.8	19.0	9.5	4.8	19.0	19.0	0.0	0.0
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑤		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		46	2	9	7	2	4	2	10	8	2	0
		100.0	4.3	19.6	15.2	4.3	8.7	4.3	21.7	17.4	4.3	0.0
	男子	11	0	1	1	0	0	0	3	5	1	0
		100.0	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0	27.3	45.5	9.1	0.0
	女子	35	2	8	6	2	4	2	7	3	1	0
		100.0	5.7	22.9	17.1	5.7	11.4	5.7	20.0	8.6	2.9	0.0
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑥		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		661	65	133	83	67	33	71	113	77	15	4
		100.0	9.8	20.1	12.6	10.1	5.0	10.7	17.1	11.6	2.3	0.6
	男子	192	12	47	22	13	8	16	40	24	7	3
		100.0	6.3	24.5	11.5	6.8	4.2	8.3	20.8	12.5	3.6	1.6
	女子	467	53	86	61	54	25	55	72	52	8	1
		100.0	11.3	18.4	13.1	11.6	5.4	11.8	15.4	11.1	1.7	0.2
設問3の	性別無回答	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0
①②③④⑤⑥		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表４－４ “理系の仕事は、男性と女性のどちらに向いているか”に対する自身の意見や考え方は誰（または何）の影響によるものか（3番目に影響が大きいと回答のあったもの）（文理・男女別）【設問４（２）】（影響の大きい順に最大 3 つまで選択）

区分		回答者数（人）	①保護者やきょうだい、親戚	②学校や塾の先生	③友人や先輩	④タレント・スポーツ選手・歴史上の人物	⑤ ④以外の有名人	⑥新聞・書籍・雑誌	⑦マンガ・アニメ・ドラマ・映画	⑧TwitterやFacebook、YouTube、インターネット	⑨その他	⑩特に影響を受けたものはない
理系		429	33	45	77	46	8	35	74	83	23	5
		100.0	7.7	10.5	17.9	10.7	1.9	8.2	17.2	19.3	5.4	1.2
	男子	134	14	13	20	14	3	12	23	25	8	2
		100.0	10.4	9.7	14.9	10.4	2.2	9.0	17.2	18.7	6.0	1.5
	女子	294	19	32	57	31	5	23	51	58	15	3
		100.0	6.5	10.9	19.4	10.5	1.7	7.8	17.3	19.7	5.1	1.0
	性別無回答	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
設問3の①②		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
文系		81	6	10	10	8	0	10	17	16	3	1
		100.0	7.4	12.3	12.3	9.9	0.0	12.3	21.0	19.8	3.7	1.2
	男子	19	2	1	3	3	0	1	2	5	1	1
		100.0	10.5	5.3	15.8	15.8	0.0	5.3	10.5	26.3	5.3	5.3
	女子	61	4	9	7	5	0	9	15	10	2	0
		100.0	6.6	14.8	11.5	8.2	0.0	14.8	24.6	16.4	3.3	0.0
	性別無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
設問3の③④		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
どちらでもない		24	1	2	2	1	0	5	7	5	0	1
		100.0	4.2	8.3	8.3	4.2	0.0	20.8	29.2	20.8	0.0	4.2
	男子	7	1	0	0	1	0	2	1	1	0	1
		100.0	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3
	女子	17	0	2	2	0	0	3	6	4	0	0
		100.0	0.0	11.8	11.8	0.0	0.0	17.6	35.3	23.5	0.0	0.0
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑤		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		41	3	2	6	6	0	2	4	12	5	1
		100.0	7.3	4.9	14.6	14.6	0.0	4.9	9.8	29.3	12.2	2.4
	男子	9	0	0	0	1	0	1	1	5	0	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	11.1	55.6	0.0	11.1
	女子	32	3	2	6	5	0	1	3	7	5	0
		100.0	9.4	6.3	18.8	15.6	0.0	3.1	9.4	21.9	15.6	0.0
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設問3の⑥		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		575	43	59	95	61	8	52	102	116	31	8
		100.0	7.5	10.3	16.5	10.6	1.4	9.0	17.7	20.2	5.4	1.4
	男子	169	17	14	23	19	3	16	27	36	9	5
		100.0	10.1	8.3	13.6	11.2	1.8	9.5	16.0	21.3	5.3	3.0
	女子	404	26	45	72	41	5	36	75	79	22	3
		100.0	6.4	11.1	17.8	10.1	1.2	8.9	18.6	19.6	5.4	0.7
設問3の	性別無回答	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
①②③④⑤⑥		100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表5－1　進学先の希望地域【設問5（1）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①県内	②自宅から通学できる範囲の県外（東京圏を除く）	③自宅から通学できる範囲の東京圏	④東京圏（一人暮らし）	⑤東京圏以外の県外（一人暮らし）	⑥わからない
理系		881	165	73	43	240	305	55
		100.0	18.7	8.3	4.9	27.2	34.6	6.2
	男子	302	58	19	11	97	98	19
		100.0	19.2	6.3	3.6	32.1	32.5	6.3
	女子	578	107	54	32	142	207	36
		100.0	18.5	9.3	5.5	24.6	35.8	6.2
設問3の①②	性別無回答	1	0	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
文系		132	39	12	5	34	30	12
		100.0	29.5	9.1	3.8	25.8	22.7	9.1
	男子	32	5	3	0	15	5	4
		100.0	15.6	9.4	0.0	46.9	15.6	12.5
	女子	98	34	8	4	19	25	8
		100.0	34.7	8.2	4.1	19.4	25.5	8.2
設問3の③④	性別無回答	2	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
どちらでもない		47	11	8	6	9	11	2
		100.0	23.4	17.0	12.8	19.1	23.4	4.3
	男子	15	4	1	3	2	4	1
		100.0	26.7	6.7	20.0	13.3	26.7	6.7
	女子	32	7	7	3	7	7	1
		100.0	21.9	21.9	9.4	21.9	21.9	3.1
設問3の⑤	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		84	29	7	5	13	17	13
		100.0	34.5	8.3	6.0	15.5	20.2	15.5
	男子	24	6	2	1	1	5	9
		100.0	25.0	8.3	4.2	4.2	20.8	37.5
	女子	60	23	5	4	12	12	4
		100.0	38.3	8.3	6.7	20.0	20.0	6.7
設問3の⑥	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		1,144	244	100	59	296	363	82
		100.0	21.3	8.7	5.2	25.9	31.7	7.2
	男子	373	73	25	15	115	112	33
		100.0	19.6	6.7	4.0	30.8	30.0	8.8
	女子	768	171	74	43	180	251	49
		100.0	22.3	9.6	5.6	23.4	32.7	6.4
設問3の①②③④⑤⑥	性別無回答	3	0	1	1	1	0	0
		100.0	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表5－2　進学先の希望地域（学校所在地域別）【設問5（1）】（単一回答）

区分	回答者数（人）	①県内	②自宅から通学できる範囲の県外（東京圏を除く）	③自宅から通学できる範囲の東京圏	④東京圏（一人暮らし）	⑤東京圏以外の県外（一人暮らし）	⑥わからない
県央	600	116	36	21	173	217	37
	100.0	19.3	6.0	3.5	28.8	36.2	6.2
県北	273	94	10	9	63	73	24
	100.0	34.4	3.7	3.3	23.1	26.7	8.8
県南	274	34	54	29	61	75	21
	100.0	12.4	19.7	10.6	22.3	27.4	7.7
合計	1,147	244	100	59	297	365	82
	100.0	21.3	8.7	5.1	25.9	31.8	7.1

表6－1　就職先の希望地域（文理・男女別）【設問5（2）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①県内	②自宅から通勤できる範囲の県外（東京圏を除く）	③自宅から通勤できる範囲の東京圏	④東京圏（一人暮らし）	⑤東京圏以外の県外（一人暮らし）	⑥自分の希望にあうなら栃木県内でも県外どこでもよい	⑦わからない
理系		871	175	43	16	129	63	350	95
		100.0	20.1	4.9	1.8	14.8	7.2	40.2	10.9
	男子	310	56	14	6	47	22	119	46
		100.0	18.1	4.5	1.9	15.2	7.1	38.4	14.8
	女子	560	119	29	10	81	41	231	49
		100.0	21.3	5.2	1.8	14.5	7.3	41.3	8.8
設問3の①②	性別無回答	1	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
文系		141	45	4	3	20	8	49	12
		100.0	31.9	2.8	2.1	14.2	5.7	34.8	8.5
	男子	38	10	1	0	6	3	12	6
		100.0	26.3	2.6	0.0	15.8	7.9	31.6	15.8
	女子	101	34	3	2	14	5	37	6
		100.0	33.7	3.0	2.0	13.9	5.0	36.6	5.9
設問3の③④	性別無回答	2	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
どちらでもない		52	11	4	0	7	4	20	6
		100.0	21.2	7.7	0.0	13.5	7.7	38.5	11.5
	男子	17	4	2	0	2	3	4	2
		100.0	23.5	11.8	0.0	11.8	17.6	23.5	11.8
	女子	35	7	2	0	5	1	16	4
		100.0	20.0	5.7	0.0	14.3	2.9	45.7	11.4
設問3の⑤	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
わからない		94	16	1	2	12	5	34	24
		100.0	17.0	1.1	2.1	12.8	5.3	36.2	25.5
	男子	29	2	0	1	1	1	11	13
		100.0	6.9	0.0	3.4	3.4	3.4	37.9	44.8
	女子	65	14	1	1	11	4	23	11
		100.0	21.5	1.5	1.5	16.9	6.2	35.4	16.9
設問3の⑥	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		1,158	247	52	21	168	80	453	137
		100.0	21.3	4.5	1.8	14.5	6.9	39.1	11.8
	男子	394	72	17	7	56	29	146	67
		100.0	18.3	4.3	1.8	14.2	7.4	37.1	17.0
	女子	761	174	35	13	111	51	307	70
		100.0	22.9	4.6	1.7	14.6	6.7	40.3	9.2
設問3の①②③④⑤⑥	性別無回答	3	1	0	1	1	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表6－2　就職先の希望地域（学校所在地域別）【設問5（2）】（単一回答）

区分	回答者数（人）	①県内	②自宅から通勤できる範囲の県外（東京圏を除く）	③自宅から通勤できる範囲の東京圏	④東京圏（一人暮らし）	⑤東京圏以外の県外（一人暮らし）	⑥自分の希望にあうなら栃木県内でも県外どこでもよい	⑦わからない
県央	635 100.0	134 21.1	20 3.1	7 1.1	100 15.7	49 7.7	250 39.4	75 11.8
県北	264 100.0	66 25.0	12 4.5	6 2.3	32 12.1	19 7.2	97 36.7	32 12.1
県南	262 100.0	47 17.9	20 7.6	8 3.1	37 14.1	13 5.0	107 40.8	30 11.5
合計	1,161 100.0	247 21.3	52 4.5	21 1.8	169 14.6	81 7.0	454 39.1	137 11.8

表7　就職先として東京圏を希望する理由（文理・男女別）【設問6】（複数回答）

区分		回答者数（人）	①自分が勉強してきた知識や技能を生かせる就職先が多くありそうだから	②県内よりも給料が高かったり、休暇制度が整っている就職先が多そうだから	③大企業が多そうだから	④東京圏の就職先のほうが、海外勤務の機会が多そうだから	⑤東京圏は生活するのに便利だったり、遊ぶ場が多くあったりしそうだから	⑥親戚やきょうだいが住んでいるから	⑦東京圏で一人暮らしをしてみたいから	⑧その他
理系		144 100.0	74 51.4	79 54.9	72 50.0	13 9.0	96 66.7	11 7.6	57 39.6	11 7.6
	男子	53 100.0	27 50.9	34 64.2	24 45.3	4 7.5	34 64.2	3 5.7	24 45.3	4 7.5
	女子	90 100.0	47 52.2	44 48.9	47 52.2	9 10.0	61 67.8	8 8.9	32 35.6	7 7.8
設問3の①②	性別無回答	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
文系		23 100.0	15 65.2	11 47.8	8 34.8	0 0.0	13 56.5	3 13.0	10 43.5	5 21.7
	男子	6 100.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	3 50.0	2 33.3	4 66.7	2 33.3
	女子	16 100.0	12 75.0	10 62.5	6 37.5	0 0.0	10 62.5	1 6.3	6 37.5	3 18.8
設問3の③④	性別無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
どちらでもない		7 100.0	4 57.1	4 57.1	3 42.9	0 0.0	6 85.7	0 0.0	4 57.1	3 42.9
	男子	2 100.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
	女子	5 100.0	2 40.0	3 60.0	3 60.0	0 0.0	4 80.0	0 0.0	2 40.0	3 60.0
設問3の⑤	性別無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
わからない		12 100.0	3 25.0	6 50.0	3 25.0	1 8.3	9 75.0	1 8.3	6 50.0	4 33.3
	男子	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
	女子	10 100.0	3 30.0	5 50.0	2 20.0	1 10.0	8 80.0	1 10.0	5 50.0	3 30.0
設問3の⑥	性別無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
合計		186 100.0	96 51.6	100 53.8	86 46.2	14 7.5	124 66.7	15 8.1	77 41.4	23 12.4
	男子	63 100.0	32 50.8	37 58.7	26 41.3	4 6.3	40 63.5	5 7.9	31 49.2	7 11.1
	女子	121 100.0	64 52.9	62 51.2	58 47.9	10 8.3	83 68.6	10 8.3	45 37.2	16 13.2
設問3の①②③④⑤⑥	性別無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0

※縦軸区分は表2（設問3）をもとに分類

表8　現在の希望する進路（学科・男女別）【設問7（1）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	進学							就職					決めていない
			①進学（理工系学部、農学部）	②進学（医学部、歯学部、薬学部）	③進学（①・②以外の理系学部）	④進学（文系学部）	⑤進学（理系でも文系でもない学部）	⑥進学（どの学部かまだ決めていない）	計	⑦就職（理系の知識・技能を多く使う分野）	⑧就職（文系の知識・技能を多く使う分野）	⑨就職（理系・文系のどちらの知識・技能もあまり使わない分野）	⑩就職（理系・文系のどちらの知識・技能を多く使うかわからない分野）	計	⑪就職か進学かまだ決めていない
普通科		939	363	200	214	58	56	29	920	7	0	2	6	15	4
		100.0	38.7	21.3	22.8	6.2	6.0	3.1		0.7	0.0	0.2	0.6		0.4
	男子	276	152	34	43	16	16	10	271	1	0	1	2	4	1
		100.0	55.1	12.3	15.6	5.8	5.8	3.6		0.4	0.0	0.4	0.7		0.4
	女子	661	211	166	170	42	40	18	647	6	0	1	4	11	3
		100.0	31.9	25.1	25.7	6.4	6.1	2.7		0.9	0.0	0.2	0.6		0.5
設問1（2）の①	性別無回答	2	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
総合学科・専門学科		265	84	17	43	9	41	10	204	23	2	11	23	59	2
		100.0	31.7	6.4	16.2	3.4	15.5	3.8		8.7	0.8	4.2	8.7		0.8
	男子	130	56	8	9	4	14	5	96	18	2	4	8	32	2
		100.0	43.1	6.2	6.9	3.1	10.8	3.8		13.8	1.5	3.1	6.2		1.5
	女子	134	27	9	34	5	27	5	107	5	0	7	15	27	0
		100.0	20.1	6.7	25.4	3.7	20.1	3.7		3.7	0.0	5.2	11.2		0.0
設問1（2）の②③④⑤	性別無回答	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0
合計		1,204	447	217	257	67	97	39	1,124	30	2	13	29	74	6
		100.0	37.1	18.0	21.3	5.6	8.1	3.2		2.5	0.2	1.1	2.4		0.5
	男子	406	208	42	52	20	30	15	367	19	2	5	10	36	3
		100.0	51.2	10.3	12.8	4.9	7.4	3.7		4.7	0.5	1.2	2.5		0.7
	女子	795	238	175	204	47	67	23	754	11	0	8	19	38	3
		100.0	29.9	22.0	25.7	5.9	8.4	2.9		1.4	0.0	1.0	2.4		0.4
設問1（2）の①②③④⑤	性別無回答	3	1	0	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0
		100.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3		0.0	0.0	0.0	0.0		0.0

表9　理系の進路選択に対する保護者の理解（進路・男女別）【設問7（2）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①大いに理解を示している	②だいたい理解を示している	③どちらかというと理解を示していない	④理解を示していない	⑤どちらともいえない	⑥保護者が自分の進路についてあまり関心を持っていない、又は保護者とよく話し合っていないためわからない	⑦（⑥以外の理由で）わからない
進学		922	637	248	13	0	6	16	2
		100.0	69.1	26.9	1.4	0.0	0.7	1.7	0.2
	男子	301	186	101	4	0	3	5	2
		100.0	61.8	33.6	1.3	0.0	1.0	1.7	0.7
	女子	617	449	146	8	0	3	11	0
		100.0	72.8	23.7	1.3	0.0	0.5	1.8	0.0
設問7（1）の①②③	性別無回答	4	2	1	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就職		29	13	16	0	0	0	0	0
		100.0	44.8	55.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	男子	19	8	11	0	0	0	0	0
		100.0	42.1	57.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女子	10	5	5	0	0	0	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）の⑦	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		951	650	264	13	0	6	16	2
		100.0	68.3	27.8	1.4	0.0	0.6	1.7	0.2
	男子	320	194	112	4	0	3	5	2
		100.0	60.6	35.0	1.3	0.0	0.9	1.6	0.6
	女子	627	454	151	8	0	3	11	0
		100.0	72.4	24.1	1.3	0.0	0.5	1.8	0.0
設問7（1）の①②③⑦	性別無回答	4	2	1	1	0	0	0	0
		100.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表10　理系の進路選択に対し、保護者が理解を示していない理由（進路・男女別）【設問8】（複数回答）

区分		回答者数（人）	①一人暮らしすることを心配されているから	②就職できる企業が少ないと思われているから	③保護者からみて自分は理系に向いていないと思われているから	④保護者からみて自分は理系の進路を選択するには学力が不足していると思われているから	⑤自分のなりたい職業と保護者が自分になってほしいと思う職業が違うから	⑥（進学の場合）理系学部は他の学部と比べて授業料が高いと思われているから	⑦（進学の場合）経済的な事や家族の状況が理由で進学を反対されているから	⑧（進学の場合）地理的に遠い地域に進学すると就職時に本県に戻らないと思われているから	⑨（就職の場合）地理的に遠い地域に就職すると将来地元に戻らないと思われているから	⑩（女子の場合）理系の学校や職場は男性の割合が高いと思われているから	⑪（女子の場合）就職活動をする時に男子と比べると不利と思われているから	⑫（女子の場合）理系への進学や就職は、男子がするものだと思っているから	⑬その他
進学		12	3	1	5	5	7	3	2	2	1	2	1	1	1
		100.0	25.0	8.3	41.7	41.7	58.3	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	8.3
設問7(1)の①②③で設問7(2)の③④	男子	4	0	0	3	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	75.0	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女子	7	3	1	1	2	6	3	2	1	0	2	1	1	1
		100.0	42.9	14.3	14.3	28.6	85.7	42.9	28.6	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3
	性別無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就職		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7(1)の⑦で設問7(2)の③④	男子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		12	3	1	5	5	7	3	2	2	1	2	1	1	1
		100.0	25.0	8.3	41.7	41.7	58.3	25.0	16.7	16.7	8.3	16.7	8.3	8.3	8.3
設問7(1)の①②③⑦設問7(2)の③④	男子	4	0	0	3	3	1	0	0	1	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	75.0	75.0	25.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	女子	7	3	1	1	2	6	3	2	1	0	2	1	1	1
		100.0	42.9	14.3	14.3	28.6	85.7	42.9	28.6	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	14.3
	性別無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表 11　理系学部への進学を希望する生徒が希望する最終学歴（学科・男女別）【設問9】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①短期大学・専修学校（専門学校）・各種学校まで	②大学まで	③大学院（修士）まで	④大学院（博士）まで	⑤わからない	⑥その他
普通科		755	17	501	131	28	77	1
		100.0	2.3	66.4	17.4	3.7	10.2	0.1
設問7（1）①②③で設問1（2）の①	男子	223	2	130	53	10	27	1
		100.0	0.9	58.3	23.8	4.5	12.1	0.4
	女子	531	15	371	77	18	50	0
		100.0	2.8	69.9	14.5	3.4	9.4	0.0
	性別無回答	1	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
総合学科・専門学科		136	36	71	13	4	11	1
		100.0	26.5	52.2	9.6	2.9	8.1	0.7
設問7（1）①②③で設問1（2）の②③④⑤	男子	68	9	41	9	1	7	1
		100.0	13.2	60.3	13.2	1.5	10.3	1.5
	女子	67	27	29	4	3	4	0
		100.0	40.3	43.3	6.0	4.5	6.0	0.0
	性別無回答	1	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		891	53	572	144	32	88	2
		100.0	5.9	64.2	16.2	3.6	9.9	0.2
設問7（1）①②③で設問1（2）の①②③④⑤	男子	291	11	171	62	11	34	2
		100.0	3.8	58.8	21.3	3.8	11.7	0.7
	女子	598	42	400	81	21	54	0
		100.0	7.0	66.9	13.5	3.5	9.0	0.0
	性別無回答	2	0	1	1	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0

表 12　進路を希望するようになった時期（文理・男女別）【設問 10（1）】（単一回答）

区分		回答者数（人）	①小学校1～3年生	②小学校4～6年生	③中学生	④高校1～2年生	⑤高校3年生になってから
理系		461	16	45	112	248	40
		100.0	3.5	9.8	24.3	53.8	8.7
	男子	161	0	10	41	90	20
		100.0	0.0	6.2	25.5	55.9	12.4
	女子	298	16	35	70	158	19
		100.0	5.4	11.7	23.5	53.0	6.4
設問7（1）①②③⑦	性別無回答	2	0	0	1	0	1
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0
文系		25	0	1	1	13	10
		100.0	0.0	4.0	4.0	52.0	40.0
	男子	7	0	0	1	1	5
		100.0	0.0	0.0	14.3	14.3	71.4
	女子	18	0	1	0	12	5
		100.0	0.0	5.6	0.0	66.7	27.8
設問7（1）④⑧	性別無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない理系か文系かわからない		49	4	2	8	24	11
		100.0	8.2	4.1	16.3	49.0	22.4
	男子	17	0	1	2	11	3
		100.0	0.0	5.9	11.8	64.7	17.6
	女子	32	4	1	6	13	8
		100.0	12.5	3.1	18.8	40.6	25.0
設問7（1）⑤⑨⑩	性別無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
未定		16	0	1	4	6	5
		100.0	0.0	6.3	25.0	37.5	31.3
	男子	9	0	0	2	4	3
		100.0	0.0	0.0	22.2	44.4	33.3
	女子	7	0	1	2	2	2
		100.0	0.0	14.3	28.6	28.6	28.6
設問7（1）⑥	性別無回答	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		551	20	49	125	291	66
		100.0	3.6	8.9	22.7	52.8	12.0
	男子	194	0	11	46	106	31
設問7（1）①②③⑦④⑧⑤⑨⑩⑥		100.0	0.0	5.7	23.7	54.6	16.0
	女子	355	20	38	78	185	34
		100.0	5.6	10.7	22.0	52.1	9.6
	性別無回答	2	0	0	1	0	1
		100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表13　進路を選択する理由（文理・男女別）【設問10（2）】（複数回答）

区分		回答者数（人）	①得意な教科や技能を活かせるから	②なりたい職業が決まっており、それに必要な知識・技能を得られるから	③なりたい職業は決めていないが、とりあえずその進路を選択しておくと将来役立ちそうだから	④将来、家業を引き継ぎたいから	⑤将来、独立・起業したいと考えているから	⑥保護者やきょうだい、親戚などに勧められたから	⑦学校や塾の先生に勧められたから	⑧親やきょうだい、親戚、先輩などを見てあこがれたから	⑨その分野の有名人にあこがれたから	⑩社会や人の役に立ちたいから	⑪高い給料がもらえそうだから	⑫海外で仕事がしたいから（グローバルな仕事がしたいから）	⑬特に理由はない・何となく	⑭その他
理系		929	348	544	250	6	29	147	45	106	57	361	273	48	29	68
		100.0	37.5	58.6	26.9	0.6	3.1	15.8	4.8	11.4	6.1	38.9	29.4	5.2	3.1	7.3
	男子	311	142	154	108	4	20	28	16	26	24	89	90	13	15	22
		100.0	45.7	49.5	34.7	1.3	6.4	9.0	5.1	8.4	7.7	28.6	28.9	4.2	4.8	7.1
	女子	614	206	388	140	2	9	119	28	80	33	271	181	35	14	46
		100.0	33.6	63.2	22.8	0.3	1.5	19.4	4.6	13.0	5.4	44.1	29.5	5.7	2.3	7.5
設問7（1）①②③⑦	性別無回答	4	0	2	2	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0
文系		68	25	39	19	0	4	7	6	5	4	29	9	7	4	5
		100.0	36.8	57.4	27.9	0.0	5.9	10.3	8.8	7.4	5.9	42.6	13.2	10.3	5.9	7.4
	男子	22	5	11	4	0	3	1	0	0	1	7	2	3	3	1
		100.0	22.7	50.0	18.2	0.0	13.6	4.5	0.0	0.0	4.5	31.8	9.1	13.6	13.6	4.5
	女子	46	20	28	15	0	1	6	6	5	3	22	7	4	1	4
		100.0	43.5	60.9	32.6	0.0	2.2	13.0	13.0	10.9	6.5	47.8	15.2	8.7	2.2	8.7
設問7（1）④⑧	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない理系か文系かわからない		133	49	87	18	1	9	24	9	16	10	41	19	7	7	17
		100.0	36.8	65.4	13.5	0.8	6.8	18.0	6.8	12.0	7.5	30.8	14.3	5.3	5.3	12.8
	男子	45	15	28	4	0	2	5	2	4	8	13	10	0	3	10
		100.0	33.3	62.2	8.9	0.0	4.4	11.1	4.4	8.9	17.8	28.9	22.2	0.0	6.7	22.2
	女子	88	34	59	14	1	7	19	7	12	2	28	9	7	4	7
		100.0	38.6	67.0	15.9	1.1	8.0	21.6	8.0	13.6	2.3	31.8	10.2	8.0	4.5	8.0
設問7（1）⑤⑨⑩	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計		1,130	422	670	287	7	42	178	60	127	71	431	301	62	40	90
		100.0	37.3	59.3	25.4	0.6	3.7	15.8	5.3	11.2	6.3	38.1	26.6	5.5	3.5	8.0
	男子	378	162	193	116	4	25	34	18	30	33	109	102	16	21	33
		100.0	42.9	51.1	30.7	1.1	6.6	9.0	4.8	7.9	8.7	28.8	27.0	4.2	5.6	8.7
設問7（1）①②③⑦④⑧⑤⑨⑩	女子	748	260	475	169	3	17	144	41	97	38	321	197	46	19	57
		100.0	34.8	63.5	22.6	0.4	2.3	19.3	5.5	13.0	5.1	42.9	26.3	6.1	2.5	7.6
	性別無回答	4	0	2	2	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0
		100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 14－1 就職や進学にあたっての心配事の有無（文理、女子高校・共学高校別）
【設問 11（1）】（単一回答）

区分			回答者数（人）	①心配事はない	②心配事はあまりない	③やや心配に思う事がある	④心配事が多くある
理系			954	83	318	399	154
			100.0	8.7	33.3	41.8	16.1
	女子高校		455	29	156	197	73
			100.0	6.4	34.3	43.3	16.0
	共学高校	男子	321	40	119	118	44
			100.0	12.5	37.1	36.8	13.7
		女子	176	14	43	83	36
			100.0	8.0	24.4	47.2	20.5
設問7（1）①②③⑦		性別無回答	2	0	0	1	1
			100.0	0.0	0.0	50.0	50.0
文系			68	11	10	25	22
			100.0	16.2	14.7	36.8	32.4
	女子高校		28	2	5	13	8
			100.0	7.1	17.9	46.4	28.6
	共学高校	男子	21	7	3	4	7
			100.0	33.3	14.3	19.0	33.3
		女子	19	2	2	8	7
			100.0	10.5	10.5	42.1	36.8
設問7（1）④⑧		性別無回答	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない理系か文系かわからない			139	10	43	59	27
			100.0	7.2	30.9	42.4	19.4
	女子高校		28	2	4	15	7
			100.0	7.1	14.3	53.6	25.0
	共学高校	男子	45	5	20	14	6
			100.0	11.1	44.4	31.1	13.3
		女子	66	3	19	30	14
			100.0	4.5	28.8	45.5	21.2
設問7（1）⑤⑨⑩		性別無回答	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他			45	1	13	11	20
			100.0	2.2	28.9	24.4	44.4
	女子高校		15	0	3	3	9
			100.0	0.0	20.0	20.0	60.0
	共学高校	男子	18	1	8	2	7
			100.0	5.6	44.4	11.1	38.9
		女子	11	0	2	5	4
			100.0	0.0	18.2	45.5	36.4
設問7（1）⑥⑪		性別無回答	1	0	0	1	0
			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
合計			1,206	105	384	494	223
			100.0	8.7	31.8	41.0	18.5
	女子高校		526	33	168	228	97
			100.0	6.3	31.9	43.3	18.4
設問7（1）①②③⑦④⑧⑤⑨⑩⑥⑪	共学高校	男子	405	53	150	138	64
			100.0	13.1	37.0	34.1	15.8
		女子	272	19	66	126	61
			100.0	7.0	24.3	46.3	22.4
		性別無回答	3	0	0	2	1
			100.0	0.0	0.0	66.7	33.3

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 14－2 就職や進学にあたっての心配事の有無（進路、女子高校・共学高校別）
【設問 11（1）】（単一回答）

区分			回答者数（人）	①心配事はない	②心配事はあまりない	③やや心配に思う事がある	④心配事が多くある
進学（理工、農）			451	43	165	164	79
			100.0	9.5	36.6	36.4	17.5
	女子高校		182	11	67	74	30
			100.0	6.0	36.8	40.7	16.5
	共学高校	男子	208	27	81	68	32
			100.0	13.0	38.9	32.7	15.4
		女子	60	5	17	22	16
			100.0	8.3	28.3	36.7	26.7
設問7（1）①		性別無回答	1	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	100.0
進学（医歯薬）			216	16	74	91	35
			100.0	7.4	34.3	42.1	16.2
	女子高校		132	6	47	54	25
			100.0	4.5	35.6	40.9	18.9
	共学高校	男子	42	7	13	18	4
			100.0	16.7	31.0	42.9	9.5
		女子	42	3	14	19	6
			100.0	7.1	33.3	45.2	14.3
設問7（1）②		性別無回答	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（①②以外の理系）			257	23	70	128	36
			100.0	8.9	27.2	49.8	14.0
	女子高校		137	12	39	68	18
			100.0	8.8	28.5	49.6	13.1
	共学高校	男子	52	5	19	21	7
			100.0	9.6	36.5	40.4	13.5
		女子	67	6	12	38	11
			100.0	9.0	17.9	56.7	16.4
設問7（1）③		性別無回答	1	0	0	1	0
			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
就職理系			30	1	9	16	4
			100.0	3.3	30.0	53.3	13.3
	女子高校		4	0	3	1	0
			100.0	0.0	75.0	25.0	0.0
	共学高校	男子	19	1	6	11	1
			100.0	5.3	31.6	57.9	5.3
		女子	7	0	0	4	3
			100.0	0.0	0.0	57.1	42.9
設問7（1）⑦		性別無回答	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			954	83	318	399	154
			100.0	8.7	33.3	41.8	16.1
	女子高校		455	29	156	197	73
			100.0	6.4	34.3	43.3	16.0
	共学高校	男子	321	40	119	118	44
			100.0	12.5	37.1	36.8	13.7
		女子	176	14	43	83	36
			100.0	8.0	24.4	47.2	20.5
設問7（1）①②③⑦		性別無回答	2	0	0	1	1
			100.0	0.0	0.0	50.0	50.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－1 心配事の内容（最も心配に思うと回答のあったもの）（文理、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
理系			552	54	17	9	1	365	33	2	3	6	10	8	4	40
			100.0	9.8	3.1	1.6	0.2	66.1	6.0	0.4	0.5	1.1	1.8	1.4	0.7	7.2
	女子高校		270	23	5	5	1	189	19	0	2	2	5	4	2	13
			100.0	8.5	1.9	1.9	0.4	70.0	7.0	0.0	0.7	0.7	1.9	1.5	0.7	4.8
	共学高校	男子	161	16	4	2	0	106	7	2	1	2	4	0	0	17
			100.0	9.9	2.5	1.2	0.0	65.8	4.3	1.2	0.6	1.2	2.5	0.0	0.0	10.6
	共学高校	女子	119	15	8	1	0	70	7	0	0	2	1	4	2	9
			100.0	12.6	6.7	0.8	0.0	58.8	5.9	0.0	0.0	1.7	0.8	3.4	1.7	7.6
設問7（1）	共学高校	性別無回答	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
①②③⑦			100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
文系			47	10	0	1	0	26	2	0	1	1	2	0	0	4
			100.0	21.3	0.0	2.1	0.0	55.3	4.3	0.0	2.1	2.1	4.3	0.0	0.0	8.5
	女子高校		21	5	0	0	0	9	2	0	0	1	2	0	0	2
			100.0	23.8	0.0	0.0	0.0	42.9	9.5	0.0	0.0	4.8	9.5	0.0	0.0	9.5
	共学高校	男子	11	1	0	0	0	7	0	0	1	0	0	0	0	2
			100.0	9.1	0.0	0.0	0.0	63.6	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2
	共学高校	女子	15	4	0	1	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	26.7	0.0	6.7	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④⑧			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない			86	11	7	1	2	39	8	0	2	4	3	0	0	9
理系か文系かわからない			100.0	12.8	8.1	1.2	2.3	45.3	9.3	0.0	2.3	4.7	3.5	0.0	0.0	10.5
	女子高校		22	3	0	0	0	13	2	0	0	0	2	0	0	2
			100.0	13.6	0.0	0.0	0.0	59.1	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	9.1
	共学高校	男子	20	2	1	1	1	9	3	0	0	2	0	0	0	1
			100.0	10.0	5.0	5.0	5.0	45.0	15.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	5.0
	共学高校	女子	44	6	6	0	1	17	3	0	2	2	1	0	0	6
			100.0	13.6	13.6	0.0	2.3	38.6	6.8	0.0	4.5	4.5	2.3	0.0	0.0	13.6
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤⑨⑩			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他			31	4	0	1	0	14	4	0	1	0	1	0	0	6
			100.0	12.9	0.0	3.2	0.0	45.2	12.9	0.0	3.2	0.0	3.2	0.0	0.0	19.4
	女子高校		12	1	0	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	3
			100.0	8.3	0.0	0.0	0.0	58.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0
	共学高校	男子	9	1	0	0	0	4	2	0	0	0	0	0	0	2
			100.0	11.1	0.0	0.0	0.0	44.4	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2
	共学高校	女子	9	2	0	0	0	3	1	0	1	0	1	0	0	1
			100.0	22.2	0.0	0.0	0.0	33.3	11.1	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	11.1
設問7（1）	共学高校	性別無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			716	79	24	12	3	444	47	2	7	11	16	8	4	59
			100.0	11.0	3.4	1.7	0.4	62.0	6.6	0.3	1.0	1.5	2.2	1.1	0.6	8.2
	女子高校		325	32	5	5	1	218	24	0	2	3	9	4	2	20
			100.0	9.8	1.5	1.5	0.3	67.1	7.4	0.0	0.6	0.9	2.8	1.2	0.6	6.2
	共学高校	男子	201	20	5	3	1	126	12	2	2	4	4	0	0	22
設問7（1）			100.0	10.0	2.5	1.5	0.5	62.7	6.0	1.0	1.0	2.0	2.0	0.0	0.0	10.9
①②③⑦	共学高校	女子	187	27	14	2	1	100	11	0	3	4	3	4	2	16
④⑧			100.0	14.4	7.5	1.1	0.5	53.5	5.9	0.0	1.6	2.1	1.6	2.1	1.1	8.6
⑤⑨⑩	共学高校	性別無回答	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－2 心配事の内容（最も心配に思うと回答のあったもの）（進路、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
設問7（1）①	進学（理工、農）		242	26	5	7	0	157	12	0	3	2	7	5	2	16
			100.0	10.7	2.1	2.9	0.0	64.9	5.0	0.0	1.2	0.8	2.9	2.1	0.8	6.6
	女子高校		104	11	1	4	0	66	8	0	2	1	4	3	2	2
			100.0	10.6	1.0	3.8	0.0	63.5	7.7	0.0	1.9	1.0	3.8	2.9	1.9	1.9
	共学高校	男子	99	11	2	2	0	64	4	0	1	1	3	0	0	11
			100.0	11.1	2.0	2.0	0.0	64.6	4.0	0.0	1.0	1.0	3.0	0.0	0.0	11.1
	共学高校	女子	38	4	2	1	0	27	0	0	0	0	0	2	0	2
			100.0	10.5	5.3	2.6	0.0	71.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	0.0	5.3
	共学高校	性別無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
設問7（1）②	進学（医歯薬）		126	9	3	0	0	93	6	2	0	2	0	2	1	8
			100.0	7.1	2.4	0.0	0.0	73.8	4.8	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	0.8	6.3
	女子高校		79	4	2	0	0	63	3	0	0	0	0	1	0	6
			100.0	5.1	2.5	0.0	0.0	79.7	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	7.6
	共学高校	男子	22	2	0	0	0	17	0	2	0	0	0	0	0	1
			100.0	9.1	0.0	0.0	0.0	77.3	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5
	共学高校	女子	25	3	1	0	0	13	3	0	0	2	0	1	1	1
			100.0	12.0	4.0	0.0	0.0	52.0	12.0	0.0	0.0	8.0	0.0	4.0	4.0	4.0
	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）③	進学（①②以外の理系）		164	18	6	2	1	105	13	0	0	1	3	1	1	13
			100.0	11.0	3.7	1.2	0.6	64.0	7.9	0.0	0.0	0.6	1.8	0.6	0.6	7.9
	女子高校		86	8	2	1	1	59	8	0	0	1	1	0	0	5
			100.0	9.3	2.3	1.2	1.2	68.6	9.3	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	0.0	5.8
	共学高校	男子	28	3	0	0	0	18	2	0	0	0	1	0	0	4
			100.0	10.7	0.0	0.0	0.0	64.3	7.1	0.0	0.0	0.0	3.6	0.0	0.0	14.3
	共学高校	女子	49	7	4	0	0	28	3	0	0	0	1	1	1	4
			100.0	14.3	8.2	0.0	0.0	57.1	6.1	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0	8.2
	共学高校	性別無回答	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）⑦	就職理系		20	1	3	0	0	10	2	0	0	1	0	0	0	3
			100.0	5.0	15.0	0.0	0.0	50.0	10.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	15.0
	女子高校		1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共学高校	男子	12	0	2	0	0	7	1	0	0	1	0	0	0	1
			100.0	0.0	16.7	0.0	0.0	58.3	8.3	0.0	0.0	8.3	0.0	0.0	0.0	8.3
	共学高校	女子	7	1	1	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2
			100.0	14.3	14.3	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）①②③⑦	合計		552	54	17	9	1	365	33	2	3	6	10	8	4	40
			100.0	9.8	3.1	1.6	0.2	66.1	6.0	0.4	0.5	1.1	1.8	1.4	0.7	7.2
	女子高校		270	23	5	5	1	189	19	0	2	2	5	4	2	13
			100.0	8.5	1.9	1.9	0.4	70.0	7.0	0.0	0.7	0.7	1.9	1.5	0.7	4.8
	共学高校	男子	161	16	4	2	0	106	7	2	1	2	4	0	0	17
			100.0	9.9	2.5	1.2	0.0	65.8	4.3	1.2	0.6	1.2	2.5	0.0	0.0	10.6
	共学高校	女子	119	15	8	1	0	70	7	0	0	2	1	4	2	9
			100.0	12.6	6.7	0.8	0.0	58.8	5.9	0.0	0.0	1.7	0.8	3.4	1.7	7.6
	共学高校	性別無回答	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
			100.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－3　心配事の内容（2番目に心配に思うと回答のあったもの）（文理、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
理系			412	55	24	22	13	64	100	3	12	40	48	9	6	16
			100.0	13.3	5.8	5.3	3.2	15.5	24.3	0.7	2.9	9.7	11.7	2.2	1.5	3.9
	女子高校		207	27	15	14	6	27	48	1	6	19	26	7	3	8
			100.0	13.0	7.2	6.8	2.9	13.0	23.2	0.5	2.9	9.2	12.6	3.4	1.4	3.9
	共学高校	男子	107	12	5	7	2	20	26	2	5	10	12	0	0	6
			100.0	11.2	4.7	6.5	1.9	18.7	24.3	1.9	4.7	9.3	11.2	0.0	0.0	5.6
		女子	98	16	4	1	5	17	26	0	1	11	10	2	3	2
			100.0	16.3	4.1	1.0	5.1	17.3	26.5	0.0	1.0	11.2	10.2	2.0	3.1	2.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①②③⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
文系			35	5	5	4	0	5	10	0	2	2	1	0	0	1
			100.0	14.3	14.3	11.4	0.0	14.3	28.6	0.0	5.7	5.7	2.9	0.0	0.0	2.9
	女子高校		17	1	2	2	0	2	7	0	0	1	1	0	0	1
			100.0	5.9	11.8	11.8	0.0	11.8	41.2	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0	5.9
	共学高校	男子	7	2	0	1	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0
			100.0	28.6	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
		女子	11	2	3	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0
			100.0	18.2	27.3	9.1	0.0	9.1	18.2	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④⑧			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない			67	12	7	3	3	8	10	0	4	9	4	1	4	2
理系か文系かわからない			100.0	17.9	10.4	4.5	4.5	11.9	14.9	0.0	6.0	13.4	6.0	1.5	6.0	3.0
	女子高校		16	3	3	2	0	2	1	0	0	2	2	0	1	0
			100.0	18.8	18.8	12.5	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	6.3	0.0
	共学高校	男子	17	3	0	1	0	2	2	0	2	4	2	0	0	1
			100.0	17.6	0.0	5.9	0.0	11.8	11.8	0.0	11.8	23.5	11.8	0.0	0.0	5.9
		女子	34	6	4	0	3	4	7	0	2	3	0	1	3	1
			100.0	17.6	11.8	0.0	8.8	11.8	20.6	0.0	5.9	8.8	0.0	2.9	8.8	2.9
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤⑨⑩			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他			22	1	1	1	1	3	6	0	1	3	3	1	0	1
			100.0	4.5	4.5	4.5	4.5	13.6	27.3	0.0	4.5	13.6	13.6	4.5	0.0	4.5
	女子高校		7	1	0	0	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0
			100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	共学高校	男子	7	0	1	0	0	1	3	0	0	1	0	0	0	1
			100.0	0.0	14.3	0.0	0.0	14.3	42.9	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
		女子	7	0	0	1	0	1	1	0	0	1	2	1	0	0
			100.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	28.6	14.3	0.0	0.0
設問7（1）		性別無回答	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			536	73	37	30	17	80	126	3	19	54	56	11	10	20
			100.0	13.6	6.9	5.6	3.2	14.9	23.5	0.6	3.5	10.1	10.4	2.1	1.9	3.7
	女子高校		247	32	20	18	6	32	58	1	7	23	30	7	4	9
			100.0	13.0	8.1	7.3	2.4	13.0	23.5	0.4	2.8	9.3	12.1	2.8	1.6	3.6
	共学高校	男子	138	17	6	9	2	25	32	2	7	16	14	0	0	8
設問7（1）			100.0	12.3	4.3	6.5	1.4	18.1	23.2	1.4	5.1	11.6	10.1	0.0	0.0	5.8
①②③⑦		女子	150	24	11	3	8	23	36	0	5	15	12	4	6	3
④⑧			100.0	16.0	7.3	2.0	5.3	15.3	24.0	0.0	3.3	10.0	8.0	2.7	4.0	2.0
⑤⑨⑩		性別無回答	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－4　心配事の内容（2番目に心配に思うと回答のあったもの）（進路、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
進学（理工、農）			179	23	8	11	8	24	49	2	7	12	20	6	2	7
			100.0	12.8	4.5	6.1	4.5	13.4	27.4	1.1	3.9	6.7	11.2	3.4	1.1	3.9
	女子高校		79	12	5	6	5	8	17	0	3	3	10	5	1	4
			100.0	15.2	6.3	7.6	6.3	10.1	21.5	0.0	3.8	3.8	12.7	6.3	1.3	5.1
	共学高校	男子	68	8	3	4	2	13	17	2	3	5	8	0	0	3
			100.0	11.8	4.4	5.9	2.9	19.1	25.0	2.9	4.4	7.4	11.8	0.0	0.0	4.4
		女子	32	3	0	1	1	3	15	0	1	4	2	1	1	0
			100.0	9.4	0.0	3.1	3.1	9.4	46.9	0.0	3.1	12.5	6.3	3.1	3.1	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（医歯薬）			98	12	4	2	2	15	28	0	2	10	14	1	3	5
			100.0	12.2	4.1	2.0	2.0	15.3	28.6	0.0	2.0	10.2	14.3	1.0	3.1	5.1
	女子高校		65	8	2	2	0	9	18	0	1	8	10	1	2	4
			100.0	12.3	3.1	3.1	0.0	13.8	27.7	0.0	1.5	12.3	15.4	1.5	3.1	6.2
	共学高校	男子	14	2	0	0	0	3	4	0	1	1	2	0	0	1
			100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	21.4	28.6	0.0	7.1	7.1	14.3	0.0	0.0	7.1
		女子	19	2	2	0	2	3	6	0	0	1	2	0	1	0
			100.0	10.5	10.5	0.0	10.5	15.8	31.6	0.0	0.0	5.3	10.5	0.0	5.3	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（①②以外の理系）			120	18	10	9	3	22	20	1	2	16	13	2	0	4
			100.0	15.0	8.3	7.5	2.5	18.3	16.7	0.8	1.7	13.3	10.8	1.7	0.0	3.3
	女子高校		63	7	8	6	1	10	13	1	2	8	6	1	0	0
			100.0	11.1	12.7	9.5	1.6	15.9	20.6	1.6	3.2	12.7	9.5	1.6	0.0	0.0
	共学高校	男子	15	2	0	3	0	2	2	0	0	2	2	0	0	2
			100.0	13.3	0.0	20.0	0.0	13.3	13.3	0.0	0.0	13.3	13.3	0.0	0.0	13.3
		女子	42	9	2	0	2	10	5	0	0	6	5	1	0	2
			100.0	21.4	4.8	0.0	4.8	23.8	11.9	0.0	0.0	14.3	11.9	2.4	0.0	4.8
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就職理系			15	2	2	0	0	3	3	0	1	2	1	0	1	0
			100.0	13.3	13.3	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	6.7	13.3	6.7	0.0	6.7	0.0
	女子高校		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共学高校	男子	10	0	2	0	0	2	3	0	1	2	0	0	0	0
			100.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	30.0	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女子	5	2	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0
			100.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			412	55	24	22	13	64	100	3	12	40	48	9	6	16
			100.0	13.3	5.8	5.3	3.2	15.5	24.3	0.7	2.9	9.7	11.7	2.2	1.5	3.9
	女子高校		207	27	15	14	6	27	48	1	6	19	26	7	3	8
			100.0	13.0	7.2	6.8	2.9	13.0	23.2	0.5	2.9	9.2	12.6	3.4	1.4	3.9
	共学高校	男子	107	12	5	7	2	20	26	2	5	10	12	0	0	6
			100.0	11.2	4.7	6.5	1.9	18.7	24.3	1.9	4.7	9.3	11.2	0.0	0.0	5.6
		女子	98	16	4	1	5	17	26	0	1	11	10	2	3	2
			100.0	16.3	4.1	1.0	5.1	17.3	26.5	0.0	1.0	11.2	10.2	2.0	3.1	2.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①②③⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－5 心配事の内容（3番目に心配に思うと回答のあったもの）（文理、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
理系			300	43	36	21	12	18	32	7	19	40	28	20	12	12
			100.0	14.3	12.0	7.0	4.0	6.0	10.7	2.3	6.3	13.3	9.3	6.7	4.0	4.0
	女子高校		149	21	16	11	6	8	13	1	7	23	15	15	6	7
			100.0	14.1	10.7	7.4	4.0	5.4	8.7	0.7	4.7	15.4	10.1	10.1	4.0	4.7
	共学高校	男子	75	10	10	5	3	9	9	5	6	11	5	0	0	2
			100.0	13.3	13.3	6.7	4.0	12.0	12.0	6.7	8.0	14.7	6.7	0.0	0.0	2.7
	共学高校	女子	76	12	10	5	3	1	10	1	6	6	8	5	6	3
			100.0	15.8	13.2	6.6	3.9	1.3	13.2	1.3	7.9	7.9	10.5	6.6	7.9	3.9
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①②③⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
文系			27	6	0	2	1	4	5	1	0	2	2	2	2	0
			100.0	22.2	0.0	7.4	3.7	14.8	18.5	3.7	0.0	7.4	7.4	7.4	7.4	0.0
	女子高校		12	2	0	0	1	1	2	1	0	1	1	2	1	0
			100.0	16.7	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0	8.3	8.3	16.7	8.3	0.0
	共学高校	男子	6	1	0	1	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0
			100.0	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共学高校	女子	9	3	0	1	0	2	0	0	0	1	1	0	1	0
			100.0	33.3	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	0.0	11.1	0.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④⑧			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない			51	7	6	7	3	5	6	0	5	3	4	2	1	2
理系か文系かわからない			100.0	13.7	11.8	13.7	5.9	9.8	11.8	0.0	9.8	5.9	7.8	3.9	2.0	3.9
	女子高校		15	2	2	2	3	3	1	0	0	0	1	1	0	0
			100.0	13.3	13.3	13.3	20.0	20.0	6.7	0.0	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0
	共学高校	男子	11	1	1	3	0	1	2	0	1	1	1	0	0	0
			100.0	9.1	9.1	27.3	0.0	9.1	18.2	0.0	9.1	9.1	9.1	0.0	0.0	0.0
	共学高校	女子	25	4	3	2	0	1	3	0	4	2	2	1	1	2
			100.0	16.0	12.0	8.0	0.0	4.0	12.0	0.0	16.0	8.0	8.0	4.0	4.0	8.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤⑨⑩			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他			19	1	2	1	1	2	5	0	3	1	0	0	3	0
			100.0	5.3	10.5	5.3	5.3	10.5	26.3	0.0	15.8	5.3	0.0	0.0	15.8	0.0
	女子高校		6	0	2	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0
			100.0	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	33.3	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共学高校	男子	5	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0
			100.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0
	共学高校	女子	7	1	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	2	0
			100.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	28.6	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	28.6	0.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			397	57	44	31	17	29	48	8	27	46	34	24	18	14
			100.0	14.4	11.1	7.8	4.3	7.3	12.1	2.0	6.8	11.6	8.6	6.0	4.5	3.5
	女子高校		182	25	20	13	11	12	18	2	8	24	17	18	7	7
			100.0	13.7	11.0	7.1	6.0	6.6	9.9	1.1	4.4	13.2	9.3	9.9	3.8	3.8
	共学高校	男子	97	12	11	10	3	11	15	5	8	13	6	0	1	2
設問7（1）			100.0	12.4	11.3	10.3	3.1	11.3	15.5	5.2	8.2	13.4	6.2	0.0	1.0	2.1
①②③⑦	共学高校	女子	117	20	13	8	3	5	15	1	11	9	11	6	10	5
④⑧			100.0	17.1	11.1	6.8	2.6	4.3	12.8	0.9	9.4	7.7	9.4	5.1	8.5	4.3
⑤⑨⑩	共学高校	性別無回答	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥⑪			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 15－6　心配事の内容（3番目に心配に思うと回答のあったもの）（進路、女子高校・共学高校別）【設問 11（2）】（心配に思う順に最大 3 つまで）

区分			回答者数（人）	①就職・進学先での、同性の同期・同級生との関係	②就職・進学先での、同性の上司・先輩との関係	③就職・進学先での、異性の同期・同級生との関係	④就職・進学先での、異性の上司・先輩との関係	⑤仕事や勉強についていけるか	⑥学校生活や仕事に自分の体力がついていけるか	⑦就職・進学先のトイレや休憩室など施設環境が整備されているか	⑧就職・進学先でハラスメント（嫌がらせ）を受けないか	⑨就職したときに休暇がとり易いか	⑩就職したときに仕事と家庭生活（家事・育児等）を両立できるか	⑪（女子の場合）学校の授業や研究活動、就職先の給料や仕事内容など、男性のほうが優遇されるのではないか	⑫（女子の場合）就職して結婚や出産をするときに退職させられるのではないか	⑬その他
進学（理工、農）			131	17	15	9	7	13	14	4	4	18	10	9	3	8
			100.0	13.0	11.5	6.9	5.3	9.9	10.7	3.1	3.1	13.7	7.6	6.9	2.3	6.1
	女子高校		57	6	5	5	2	6	7	0	1	10	4	6	1	4
			100.0	10.5	8.8	8.8	3.5	10.5	12.3	0.0	1.8	17.5	7.0	10.5	1.8	7.0
	共学高校	男子	50	6	6	3	3	7	6	4	3	6	4	0	0	2
			100.0	12.0	12.0	6.0	6.0	14.0	12.0	8.0	6.0	12.0	8.0	0.0	0.0	4.0
		女子	24	5	4	1	2	0	1	0	0	2	2	3	2	2
			100.0	20.8	16.7	4.2	8.3	0.0	4.2	0.0	0.0	8.3	8.3	12.5	8.3	8.3
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（医歯薬）			63	11	6	6	1	1	3	0	5	12	6	6	4	2
			100.0	17.5	9.5	9.5	1.6	1.6	4.8	0.0	7.9	19.0	9.5	9.5	6.3	3.2
	女子高校		42	6	3	3	1	1	1	0	2	8	5	6	4	2
			100.0	14.3	7.1	7.1	2.4	2.4	2.4	0.0	4.8	19.0	11.9	14.3	9.5	4.8
	共学高校	男子	8	2	2	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0
			100.0	25.0	25.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		女子	13	3	1	2	0	0	2	0	2	2	1	0	0	0
			100.0	23.1	7.7	15.4	0.0	0.0	15.4	0.0	15.4	15.4	7.7	0.0	0.0	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（①②以外の理系）			93	13	13	6	3	4	12	3	9	7	12	4	5	2
			100.0	14.0	14.0	6.5	3.2	4.3	12.9	3.2	9.7	7.5	12.9	4.3	5.4	2.2
	女子高校		50	9	8	3	3	1	5	1	4	5	6	3	1	1
			100.0	18.0	16.0	6.0	6.0	2.0	10.0	2.0	8.0	10.0	12.0	6.0	2.0	2.0
	共学高校	男子	8	1	1	1	0	2	0	1	1	0	1	0	0	0
			100.0	12.5	12.5	12.5	0.0	25.0	0.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
		女子	35	3	4	2	0	1	7	1	4	2	5	1	4	1
			100.0	8.6	11.4	5.7	0.0	2.9	20.0	2.9	11.4	5.7	14.3	2.9	11.4	2.9
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
就職理系			13	2	2	0	1	0	3	0	1	3	0	1	0	0
			100.0	15.4	15.4	0.0	7.7	0.0	23.1	0.0	7.7	23.1	0.0	7.7	0.0	0.0
	女子高校		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	共学高校	男子	9	1	1	0	0	0	3	0	1	3	0	0	0	0
			100.0	11.1	11.1	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	11.1	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
		女子	4	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
			100.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			300	43	36	21	12	18	32	7	19	40	28	20	12	12
			100.0	14.3	12.0	7.0	4.0	6.0	10.7	2.3	6.3	13.3	9.3	6.7	4.0	4.0
	女子高校		149	21	16	11	6	8	13	1	7	23	15	15	6	7
			100.0	14.1	10.7	7.4	4.0	5.4	8.7	0.7	4.7	15.4	10.1	10.1	4.0	4.7
	共学高校	男子	75	10	10	5	3	9	9	5	6	11	5	0	0	2
			100.0	13.3	13.3	6.7	4.0	12.0	12.0	6.7	8.0	14.7	6.7	0.0	0.0	2.7
		女子	76	12	10	5	3	1	10	1	6	6	8	5	6	3
			100.0	15.8	13.2	6.6	3.9	1.3	13.2	1.3	7.9	7.9	10.5	6.6	7.9	3.9
設問7（1）		性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①②③⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 16－1　理系の進路選択をする女子を増やすために効果があると思う取組（文理、女子高校・共学高校別）【設問 12】（複数回答）

区分			回答者数（人）	①理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと	②数学や理科の学んだ知識が生活の中でどのように活かされているか、具体的にイメージできるようにすること	③大学や企業等の研究成果が社会の中でどのように役立っているか具体的にわかるようにすること	④オープンキャンパスやオープンラボにより研究内容がわかるようにすること	⑤理系分野に進学や就職をした先輩との交流会に参加できるようにすること	⑥理系の進路の魅力がわかるような女子向けイベント（簡単な実験や生徒同士の交流会など）に参加できるようにすること	⑦理系の人材を求めていることを企業などがアピールすること	⑧県内に理系の学校や就職先が多くあること	⑨理系の学校や就職先に女性の先生や先輩が多くいること	⑩文系より（または文系並みに）授業料が安くなること	⑪理系の学校や企業の女性用の施設（トイレや更衣室等）が十分に整備されること	⑫その他
理系			938	607	335	324	331	296	381	323	302	387	370	256	64
			100.0	64.7	35.7	34.5	35.3	31.6	40.6	34.4	32.2	41.3	39.4	27.3	6.8
	女子高校		451	308	157	164	171	144	166	152	138	175	188	104	22
			100.0	68.3	34.8	36.4	37.9	31.9	36.8	33.7	30.6	38.8	41.7	23.1	4.9
	共学高校	男子	312	175	119	96	94	94	137	115	89	143	95	97	29
			100.0	56.1	38.1	30.8	30.1	30.1	43.9	36.9	28.5	45.8	30.4	31.1	9.3
	共学高校	女子	173	124	58	63	66	58	78	56	75	69	87	55	12
			100.0	71.7	33.5	36.4	38.2	33.5	45.1	32.4	43.4	39.9	50.3	31.8	6.9
設問7（1）	共学高校	性別無回答	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
①②③⑦			100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
文系			68	41	25	22	22	21	30	26	15	25	30	19	3
			100.0	60.3	36.8	32.4	32.4	30.9	44.1	38.2	22.1	36.8	44.1	27.9	4.4
	女子高校		28	21	9	9	9	8	12	7	4	8	13	5	1
			100.0	75.0	32.1	32.1	32.1	28.6	42.9	25.0	14.3	28.6	46.4	17.9	3.6
	共学高校	男子	21	11	6	8	7	6	11	11	5	10	9	9	2
			100.0	52.4	28.6	38.1	33.3	28.6	52.4	52.4	23.8	47.6	42.9	42.9	9.5
	共学高校	女子	19	9	10	5	6	7	7	8	6	7	8	5	0
			100.0	47.4	52.6	26.3	31.6	36.8	36.8	42.1	31.6	36.8	42.1	26.3	0.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④⑧			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
理系でも文系でもない理系か文系かわからない			137	88	54	52	44	46	64	56	50	74	50	54	6
			100.0	64.2	39.4	38.0	32.1	33.6	46.7	40.9	36.5	54.0	36.5	39.4	4.4
	女子高校		27	18	11	14	14	12	11	9	10	13	12	3	0
			100.0	66.7	40.7	51.9	51.9	44.4	40.7	33.3	37.0	48.1	44.4	11.1	0.0
	共学高校	男子	45	23	15	13	11	15	21	21	18	27	14	20	4
			100.0	51.1	33.3	28.9	24.4	33.3	46.7	46.7	40.0	60.0	31.1	44.4	8.9
	共学高校	女子	65	47	28	25	19	19	32	26	22	34	24	31	2
			100.0	72.3	43.1	38.5	29.2	29.2	49.2	40.0	33.8	52.3	36.9	47.7	3.1
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤⑨⑩			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他			43	22	17	15	14	17	25	20	14	20	21	11	4
			100.0	51.2	39.5	34.9	32.6	39.5	58.1	46.5	32.6	46.5	48.8	25.6	9.3
	女子高校		15	8	9	7	6	6	10	8	6	8	10	2	0
			100.0	53.3	60.0	46.7	40.0	40.0	66.7	53.3	40.0	53.3	66.7	13.3	0.0
	共学高校	男子	17	7	6	6	5	5	8	7	4	7	9	5	1
			100.0	41.2	35.3	35.3	29.4	29.4	47.1	41.2	23.5	41.2	52.9	29.4	5.9
	共学高校	女子	10	6	2	2	2	5	6	4	4	5	2	4	2
			100.0	60.0	20.0	20.0	20.0	50.0	60.0	40.0	40.0	50.0	20.0	40.0	20.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	1	1	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1
⑥⑪			100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
合計			1,186	758	431	413	411	380	500	425	381	506	471	340	77
			100.0	63.9	36.3	34.8	34.7	32.0	42.2	35.8	32.1	42.7	39.7	28.7	6.5
	女子高校		521	355	186	194	200	170	199	176	158	204	223	114	23
			100.0	68.1	35.7	37.2	38.4	32.6	38.2	33.8	30.3	39.2	42.8	21.9	4.4
	共学高校	男子	395	216	146	123	117	120	177	154	116	187	127	131	36
設問7（1）			100.0	54.7	37.0	31.1	29.6	30.4	44.8	39.0	29.4	47.3	32.2	33.2	9.1
①②③⑦	共学高校	女子	267	186	98	95	93	89	123	94	107	115	121	95	16
④⑧			100.0	69.7	36.7	35.6	34.8	33.3	46.1	35.2	40.1	43.1	45.3	35.6	6.0
⑤⑨⑩	共学高校	性別無回答	3	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	2
⑥⑪			100.0	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

表 16－2　理系の進路選択をする女子を増やすために効果があると思う取組（進路、女子高校・共学高校別）【設問 12】（複数回答）

区分			回答者数（人）	①理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと	②数学や理科の学んだ知識が生活の中でどのように活かされているか、具体的にイメージできるようにすること	③大学や企業等の研究成果が社会の中でどのように役立っているか具体的にわかるようにすること	④オープンキャンパスやオープンラボにより研究内容がわかるようにすること	⑤理系分野に進学や就職をした先輩との交流会に参加できるようにすること	⑥理系の進路の魅力がわかるような女子向けイベント（簡単な実験や生徒同士の交流会など）に参加できるようにすること	⑦理系の人材を求めていることを企業などがアピールすること	⑧県内に理系の学校や就職先が多くあること	⑨理系の学校や就職先に女性の先生や先輩が多くいること	⑩文系より（または文系並みに）授業料が安くなること	⑪理系の学校や企業の女性用の施設（トイレや更衣室等）が十分に整備されること	⑫その他
進学（理工、農）			438	279	168	157	158	142	183	158	127	185	168	121	27
			100.0	63.7	38.4	35.8	36.1	32.4	41.8	36.1	29.0	42.2	38.4	27.6	6.2
	女子高校		178	121	61	73	72	58	58	66	50	69	74	37	9
			100.0	68.0	34.3	41.0	40.4	32.6	32.6	37.1	28.1	38.8	41.6	20.8	5.1
	共学高校	男子	202	119	85	64	61	63	100	72	54	91	66	64	15
			100.0	58.9	42.1	31.7	30.2	31.2	49.5	35.6	26.7	45.0	32.7	31.7	7.4
	共学高校	女子	57	39	21	19	25	21	25	20	23	25	28	20	3
			100.0	68.4	36.8	33.3	43.9	36.8	43.9	35.1	40.4	43.9	49.1	35.1	5.3
設問7（1）	共学高校	性別無回答	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
①			100.0	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（医歯薬）			217	139	63	68	83	69	84	68	75	74	84	63	21
			100.0	64.1	29.0	31.3	38.2	31.8	38.7	31.3	34.6	34.1	38.7	29.0	9.7
	女子高校		133	88	39	41	56	46	50	40	44	47	56	35	8
			100.0	66.2	29.3	30.8	42.1	34.6	37.6	30.1	33.1	35.3	42.1	26.3	6.0
	共学高校	男子	42	22	10	13	13	13	14	16	13	14	8	13	8
			100.0	52.4	23.8	31.0	31.0	31.0	33.3	38.1	31.0	33.3	19.0	31.0	19.0
	共学高校	女子	42	29	14	14	14	10	20	12	18	13	20	15	5
			100.0	69.0	33.3	33.3	33.3	23.8	47.6	28.6	42.9	31.0	47.6	35.7	11.9
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
進学（①②以外の理系）			253	171	91	90	81	75	106	85	90	111	109	60	15
			100.0	67.6	36.0	35.6	32.0	29.6	41.9	33.6	35.6	43.9	43.1	23.7	5.9
	女子高校		136	95	54	49	42	39	57	44	42	56	55	30	5
			100.0	69.9	39.7	36.0	30.9	28.7	41.9	32.4	30.9	41.2	40.4	22.1	3.7
	共学高校	男子	49	26	17	14	15	13	17	20	16	28	18	12	5
			100.0	53.1	34.7	28.6	30.6	26.5	34.7	40.8	32.7	57.1	36.7	24.5	10.2
	共学高校	女子	67	50	20	27	24	23	32	21	32	27	36	18	4
			100.0	74.6	29.9	40.3	35.8	34.3	47.8	31.3	47.8	40.3	53.7	26.9	6.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
③			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
就職理系			30	18	13	9	9	10	8	12	10	17	9	12	1
			100.0	60.0	43.3	30.0	30.0	33.3	26.7	40.0	33.3	56.7	30.0	40.0	3.3
	女子高校		4	4	3	1	1	1	1	2	2	3	3	2	0
			100.0	100.0	75.0	25.0	25.0	25.0	25.0	50.0	50.0	75.0	75.0	50.0	0.0
	共学高校	男子	19	8	7	5	5	5	6	7	6	10	3	8	1
			100.0	42.1	36.8	26.3	26.3	26.3	31.6	36.8	31.6	52.6	15.8	42.1	5.3
	共学高校	女子	7	6	3	3	3	4	1	3	2	4	3	2	0
			100.0	85.7	42.9	42.9	42.9	57.1	14.3	42.9	28.6	57.1	42.9	28.6	0.0
設問7（1）	共学高校	性別無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑦			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計			938	607	335	324	331	296	381	323	302	387	370	256	64
			100.0	64.7	35.7	34.5	35.3	31.6	40.6	34.4	32.2	41.3	39.4	27.3	6.8
	女子高校		451	308	157	164	171	144	166	152	138	175	188	104	22
			100.0	68.3	34.8	36.4	37.9	31.9	36.8	33.7	30.6	38.8	41.7	23.1	4.9
	共学高校	男子	312	175	119	96	94	94	137	115	89	143	95	97	29
			100.0	56.1	38.1	30.8	30.1	30.1	43.9	36.9	28.5	45.8	30.4	31.1	9.3
	共学高校	女子	173	124	58	63	66	58	78	56	75	69	87	55	12
			100.0	71.7	33.5	36.4	38.2	33.5	45.1	32.4	43.4	39.9	50.3	31.8	6.9
設問7（1）	共学高校	性別無回答	2	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
①②③⑦			100.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

※縦軸区分は表8（設問7（1））をもとに分類

資料3　理工系企業における女性活躍推進実態調査　調査票

女性活躍推進に関するアンケート調査

令和３（2021）年８月
栃木県県民生活部人権・青少年男女参画課
調査受託者：（株）あしぎん総合研究所

この度は、本調査に御協力をいただきありがとうございます。

栃木県では、女性が働く場で生き生きと活躍できるよう、様々な支援を行っています。その取り組みの一つとして、理工系分野の企業や研究機関で働く研究・技術開発職の女性の活躍を一層促進するために、栃木県がどのような支援を行うことが効果的であるか、県内に事業所を有し、製造業を営む企業の皆様を対象に、アンケートを実施することとしました。

御回答いただいた情報は本調査のみに使用し、調査・研究報告書を作成するにあたりましては、個別企業名が特定されることのないよう取りまとめ致しますので、趣旨を御理解いただき、御回答いただきますようお願い致します。

山折り　　山折り

- 調査基準日は、特に指定のあるものを除き、2021 年４月１日現在とします。
- 記入後は、恐れ入りますが、８月２０日（金）までに、返信用封筒にて御回答くださるようお願い致します。

Ⅰ．基本情報

（１）企業名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（２）本社所在地　　都・県　　市・区・町

（３）資本金　　万　円

（４）開業年　　明　治・大　正・昭　和・平　成　　年

山折り　　山折り

（５）業種　※主たる業種となるもの１つに〇を付けてください。

1　食料品	10　プラスチック	19　業務用機械
2　飲料・たばこ・飼料	11　ゴム	20　電子部品・デバイス
3　繊維	12　なめし革・毛皮	21　電気機械
4　木材・木製品（家具を除く）	13　窯業・土石	22　情報通信機械
5　家具・装備品	14　鉄鋼	23　輸送用機械
6　パルプ・紙・紙加工品	15　非鉄金属	24　ソフトウェア業
7　印刷	16　金属	25　その他製造業
8　化学	17　はん用機械	（　　）
9　石油・石炭	18　生産用機械	

（６）アンケート記入担当者

所属名＿＿＿＿＿＿＿＿　役職・お名前＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿　ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ＿＿＿＿＿＿＿＿

Ⅱ. 企業・事業所等の現況

設問１　貴社の従業員数を教えてください。（対象者がいない場合は「0」を記入し、不明な場合は空欄としてください。）

※非正社員とは、派遣労働者を除き、貴社が直接雇用する「パート」・「アルバイト」・「契約社員」を指します。

正社員総数		人
	男　性	人
	女　性	人

非正社員総数		人
	男　性	人
	女　性	人

上記の内、県内事業所に勤務する従業員数　　※上記と変わらない場合は記入不要です。

県内事業所の正社員総数		人
	男　性	人
	女　性	人

県内事業所の非正社員総数		人
	男　性	人
	女　性	人

設問２　貴社の採用活動の状況について教えてください。

（１）大学や高校に対して新卒採用の募集を出していますか？（各○は１つ）

大学
1.　毎年、決まった学校に対して募集を出している
2.　毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している
3.　学校に対して新卒採用の募集は出していない

高等専門学校
1.　毎年、決まった学校に対して募集を出している
2.　毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している
3.　学校に対して新卒採用の募集は出していない

短大・専門学校
1.　毎年、決まった学校に対して募集を出している
2.　毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している
3.　学校に対して新卒採用の募集は出していない

高校
1.　毎年、決まった学校に対して募集を出している
2.　毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している
3.　学校に対して新卒採用の募集は出していない

（２）（１）で１または２と回答した場合は、採用している人数（定員枠）を教えてください。

（2020 年度採用時）

大学	高等専門学校	短大・専門学校	高校
人	人	人	人

（３）大学のキャリアセンターや高校の就職指導担当者との結びつきについて教えてください。（○は１つ）

1. 結びつきを持っており、関係を重視している
2. 結びつきを持っているが、関係は重視していない
3. 結びつきはなく、今後作っていきたい
4. 結びつきはなく、今後も作るつもりはない

（4） インターンシップ制度の導入状況を教えてください。導入している場合は、導入年を教えてください。（○は１つ）

1. 導入している（導入年: 西暦　　年）　→　(5)へ
2. 現状導入していないが、今後導入する予定
3. 現状導入しておらず、今後も導入する予定はない

} (6)へ

（5）インターンシップ制度で受け入れた学生を採用しているか教えてください。（○は１つ）

1. 採用している
2. 採用していない

（6）インターンシップ制度を導入していない理由を教えてください。（複数回答可）

1. インターンシップの企画・運営を任せられる社員がいないから
2. インターンシップの企画・運営のノウハウがないから
3. インターンシップを企画・運営するための費用や時間を捻出できないから
4. かつてインターンシップ制度を導入したが、採用の実績が上がらなかったから
5. インターンシップ制度のことを良く知らないから
6. その他（　　）

設問３　大学や高校との共同研究の実施状況について教えてください。なお、ここで言う共同研究とは、大学や高校と共同で行う新技術の開発や新商品・サービスの開発等を指します。（○は１つ）

1. 実施している・実施したことがある
2. 実施したことはない
3. わからない・把握していない

設問４　貴社の「研究・技術開発部門」について教えてください。（栃木県以外にも事業所を有する場合は、栃木県内の事業所の状況について回答してください。）

ここで言う「研究・技術開発部門」とは、調査対象の基礎的研究とその応用技術を用いて製品化などを進める業務を担う部門またはそうした業務に技術者として関わる職員（管理職を含む）を指します。

（1）研究・技術開発部門の有無（○は１つ）

1. 研究・技術開発部門がある　→　(2)へ
2. 研究・技術開発部門がない　→　設問7に進んでください。

（２）研究・技術開発部門で技術者として従事する従業員の契約形態別人数および年齢構成
（対象者がいない場合は「0」を記入し、不明な場合は空欄としてください。）

研究・技術開発部門	男 性			女 性		
	正社員	内、管理職	非正社員	正社員	内、管理職	非正社員
1. 20歳未満	人	人	人	人	人	人
2. 20歳以上30歳未満	人	人	人	人	人	人
3. 30歳以上40歳未満	人	人	人	人	人	人
4. 40歳以上50歳未満	人	人	人	人	人	人
5. 50歳以上60歳未満	人	人	人	人	人	人
6. 60歳以上	人	人	人	人	人	人

（３）研究・技術開発部門で技術者として従事する正社員の役職別人数構成、役職ごとの平均年齢
（対象者がいない場合は「0」を記入し、不明な場合は空欄としてください。）

研究・技術開発部門	男 性		女 性	
	従業者数	平均年齢	従業者数	平均年齢
1. 一般社員（2～5以外）	人	才	人	才
2. 係長級	人	才	人	才
3. 課長級	人	才	人	才
4. 部長級	人	才	人	才
5. 役員	人	才	人	才

（４）研究・技術開発部門で技術者として従事する正社員の平均勤続年数

1. 正社員男性（平均）	年
2. 正社員女性（平均）	年

Ⅲ. 研究・技術開発部門の採用状況

設問５　貴社の研究・技術開発部門の採用方法について教えてください。
（１）採用方法（○は１つ）

１．本社（本部）一括採用
２．部門別（部門ごと）の採用
３．事業所単位の採用

（2）採用に関する裁量（○は１つ）

1. 経営に係る役員に裁量あり
2. 本社・本部（人事部など）に裁量あり　　（4）へ
3. 部門ごとに裁量あり
4. 事業所ごとに裁量あり　　（3）へ
5. その他

（3）採用に関する裁量の内容（複数回答可）

1. 部門・事業所ごとに採用に関する予算を決められる
2. 部門・事業所ごとに採用人数に関する計画を決められる
3. 部門・事業所ごとに採用活動を自由に行える
4. 部門・事業所ごとに採用者を決めることができる
5. その他（　　）

（4）貴社では、研究・技術開発部門の女性の採用や登用について、数値目標はありますか。ある場合は、その内容を教えてください。（○は１つ）
（例：○○年までに、○○部門に勤務する女性の割合を○%にする。）

1. ない　　2. ある（内容　　）

（5）貴社では、今後、研究・開発部門に勤務する女性の採用を拡大する予定はありますか。（○は１つ）

1. ある
2. ない
3. わからない

設問６　貴社の 2020 年度における研究・技術開発部門の採用実績を教えてください。
（対象者がいない場合は「0」を記入し、不明な場合は空欄としてください。）

		男　性		女　性	
		新卒採用	既卒採用	新卒採用	既卒採用
1	高校卒業	人	人	人	人
2	専門学校卒業	人	人	人	人
3	短期大学卒業	人	人	人	人
4	高等専門学校卒業	人	人	人	人
5	大学卒業	人	人	人	人
6	大学院（修士課程）卒業	人	人	人	人
7	大学院（博士課程）卒業	人	人	人	人

Ⅳ. 女性活躍推進に向けた取り組み状況

設問７　貴社では、女性活躍推進を経営課題としてどの程度重視していますか？（○は１つ）

1. 重視している
2. やや重視している
3. あまり重視していない
4. 重視していない

設問８　貴社における女性活躍推進への取り組み状況を教えてください。（○は１つ）

1. 積極的に取り組んでいる
2. どちらかというと取り組んでいる
3. 現状取り組んでいないが、今後は取り組む予定（または取り組みたい）
4. 取り組んでいない、今後も取り組む予定はない

設問９　貴社における女性活躍の状況について教えてください。

（１）結婚や出産に伴う女性社員の離職状況で、貴社の状況に近いものをお選びください。（各○は１つ）

結婚に伴う離職状況	出産に伴う離職状況
1. 結婚が理由で離職する女性社員はほとんどいない	1. 出産が理由で離職する女性社員はほとんどいない
2. 結婚が理由で離職する女性社員が少数いる	2. 出産が理由で離職する女性社員が少数いる
3. 結婚が理由で離職する女性社員が多い	3. 出産が理由で離職する女性社員が多い
4. 結婚が理由でほとんどの女性社員が離職する	4. 出産が理由でほとんどの女性社員が離職する

（２）　産後休暇や育児休業からの復職者について、職場復帰から一定期間経過後の状況について全体的な傾向を教えてください。（複数回答可）

1. 産後休暇や育児休業取得前と同じ業務・職場で継続して従事することを望む女性社員が多い
2. 産後休暇や育児休業取得前の職場に復帰後、家庭との両立を理由に、業務内容の変更を望む女性社員が多い
3. 産後休暇や育児休業取得前の職場に復帰後、家庭との両立を理由に、勤務地の変更を望む女性社員が多い
4. 産後休暇や育児休業取得前の職場に復帰後、育児を理由に離職を選択する女性社員が多い
5. その他（　　）
6. わからない・把握していない

（３）育児休業から復職した女性正社員のキャリア意識はどのように変化する傾向にありますか。

（○は１つ）

1.　育児休業取得前よりもキャリア意識が高くなる人が多い傾向
2.　育児休業取得前とキャリア意識は変わらない人が多い傾向
3.　育児休業取得前よりキャリア意識が低くなる人が多い傾向
4.　わからない・把握していない

（４）　女性活躍推進に資する貴社において導入している制度について、導入年と利用状況を教えてください。（導入している制度について導入年を記入し、制度の利用状況に○を付けてください。男女ともに利用している場合は、両方に○を付けてください。）

	(1)導入時期 (導入年を記入)	(2)左欄で導入年を記入したもののみ回答 制度の利用状況 (2021年4月1日時点)	
1.　育児休暇制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
2.　育児のための短時間勤務制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
3.　育児休業からの職場復帰支援策	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
4.　配偶者が出産時の男性の休暇制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
5.　介護休業制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
6.　介護のための短時間勤務制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
7.　時差勤務制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
8.　フレックスタイム制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
9.　在宅勤務制度・テレワーク制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
10. 所定外労働(残業)を免除する制度	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
11. 転勤免除(地域限定社員など)	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
12. 事務所内託児所の設置・運営	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
13. 子育てサービス費用の援助措置	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中
14. 国等の各種補助制度の利用	(西暦)　　年	1. 男性が利用中	2. 女性が利用中

（５）「フレックスタイム制度」、「在宅勤務制度・テレワーク制度」について、①制度利用の対象となる正社員数、②現在の利用者数を教えてください。

<u>※設問９（４）で「８．フレックスタイム制度」及び「９.在宅勤務制度・テレワーク制度」のいずれかまたは両方について、導入年を記入した方のみ回答してください。</u>

（対象者がいない場合は「0」を記入し、不明な場合は空欄としてください。）

	①対象となる男性正社員数	②現在の男性利用者数	①対象となる女性正社員数	②現在の女性利用者数
①　フレックスタイム制度	人	人	人	人
②　在宅勤務制度・テレワーク制度	人	人	人	人

Ⅴ. 理工系の女性活躍推進に向けた取り組み状況

設問 10　貴社の研究・技術開発部門に従事する女性社員の活躍状況について教えてください。

（1）「研究・技術開発部門」に従事する女性社員の評価について全体的な傾向を教えてください。

（○は１つ）

1. 能力を存分に発揮できている
2. どちらかというと能力を発揮できている

（2）へ

3. どちらかというと能力を発揮できていない
4. 能力を全く発揮できていない

（3）へ

5. どちらとも言えない

（2）貴社において、「研究・技術開発部門」に従事する女性社員が能力を発揮できている（そう感じる）理由を教えてください。（該当するものすべてに○を付けてください）

1. 出産・育休後も働き続けられる環境が整っているから	6. 女性社員がプロジェクトリーダーを務める技術開発や研究において成果が出ているから
2. 業績評価制度で適正に能力を評価しているから	7. 男性社員にも育児休業取得を推進しているから
3. 女性の役員や部長などの管理職が多いから	8. 女性社員の比率が高いから
4. 女性社員の意見が経営にいかされているから	9. 女性が経営トップだから
5. 女性社員がチーム員として参画している技術開発や研究において成果が出ているから	10. その他（　　）

（3）貴社において、「研究・技術開発職（部門）」に従事する女性社員が能力を発揮できていない（そう感じる）理由を教えてください。（該当するものすべてに○を付けてください）

1. 研究・技術開発職（部門）を希望する女性社員が少ないから	11. 長時間労働や休みが取りにくい風土が根付いているから
2. 活躍を望む女性社員が少ないから	12. 部署によって女性社員の能力発揮機会の差が大きいから
3. 結婚を理由に退職する女性社員が多いから	13. 時間外労働、長期出張が難しいから
4. 出産を理由に退職する女性社員が多いから	14. 転勤が難しいから（キャリア形成の条件になっている）
5. 介護を理由に退職する女性社員が多いから	15. 女性社員の管理職を目指す意欲を高めることが難しいから
6. 経営トップの理解や協力を得ることが難しいから	16. 女性社員に限らず男性も管理職になりたがらないから
7. 管理職層の理解を得ることや適切な対応を徹底させることが難しいから	17. 職場環境整備等にコストがかかるから
8. 男性社員からの理解を得ることが難しいから	18. 夜勤等におけるリスク管理を考慮すると難しいから
9. 女性活躍について、従業員への取り組み意義や関連する法律の周知や理解が進まないから	19. 女性活躍のための手法が分からないから
10. 取り組みを計画・検討するための体制整備や担当者の時間確保が難しいから	20. その他（　　）

（４）　「研究・技術開発部門」に従事する女性社員のキャリア形成を支援するために、貴社が取り組んでいることを教えてください。（該当するものすべてに○を付けてください）

	実施中	実施検討中		実施中	実施検討中
1. 理工系学校（大学・工業高など）の出身者を積極的に採用	1	2	12. 女性社員の意見や要望を聞く相談窓口の設置	1	2
2. 研究・技術開発職（部門）の業務内容を積極的にPR	1	2	13. 長時間労働の是正や休暇を取得しやすい風土の醸成	1	2
3. 女性社員を対象とした研修等によるキャリア意識の醸成	1	2	14. 家庭の状況に合わせて時間外労働や長期出張を免除	1	2
4. 女性社員を対象とした研修等によるスキルアップ・能力向上	1	2	15. 転勤制度の見直し（テレワーク等の活用、キャリア形成の条件から除外）	1	2
5. 休暇制度の設計・見直し（産休・育休など）	1	2	16. 女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実	1	2
6. 働き方の制度設計・見直し（テレワーク・在宅勤務、時短勤務など）	1	2	17. 研究・技術開発部門以外（経営管理部門、営業部門等）へ一定期間の配置換え	1	2
7. 業務の平準化の推進（業務量、業務難易度、作業・工程内容など）	1	2	18. 企業外の研究・技術開発職の女性との交流の機会の付与	1	2
8. 経営トップ・役員を対象とした研修等の実施	1	2	19. 男性社員と同等に学会や業界団体、大学等の研究会へ参加する機会（発表、聴講）の付与	1	2
9. 管理職を対象とした研修等の実施	1	2	20. 業績評価において、育児休業や介護休業の取得が不利にならない評価を行うこと	1	2
10. 女性社員を研究・技術開発職（部門）のリーダーに登用	1	2	21. 配属者が転勤する場合に休職できる制度の導入	1	2
11. 研究・技術開発職（部門）に積極的に女性社員を配置	1	2	22. 研究・技術開発職の女性（又は女性を含むチーム）を対象とした研究費重点配分枠の設置	1	2

（５）貴社の研究・技術開発職の女性人材について、特に育成したい人材を教えてください。

（上位２つまで○を付けてください）

1. 勤務地は限定されるが、その分野のスペシャリストとして研究・技術開発の現場を担う人材
2. 勤務地は限定されるが、研究・技術開発のみならず、総務部門や営業部門等にも精通した人材
3. 勤務地を限定することなく、その分野のスペシャリストとして研究・技術開発の現場を担う人材
4. 勤務地を限定することなく、研究・技術開発のみならず、総務部門や営業部門等にも精通した人材
5. 職務や勤務地を固定せず、総合職として経営マネジメントにも関わることのできる人材

設問 11　ロールモデルの育成に向けた取り組みとして、貴社が取り組んでいるものを教えてください。

（複数回答可）

1．一定職位（管理職等）に就く女性による後進・後輩女性社員の育成支援

2．女性社員が組織横断的に人脈・ネットワークを築ける環境の構築

3．「研究・技術開発部門」向けのキャリア開発支援（キャリアアップに向けた任命研修や希望者研修の実施など、資格取得支援を除く）

4．教育機関（大学等）との連携（インターンシップ制度、国内・海外留学制度など）

5．企業外の研究・技術開発職の女性との交流やネットワーク形成への支援

6．その他（　　）

7．取り組みは実施していない

設問 12　理工系分野で活躍する女性を増やすため、中学・高校・大学において、どのような取組が効果的か教えてください。（複数回答可）

1．理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと

2．数学や理科の学んだ知識が生活の中でどのように活かされているか、具体的にイメージできるようにすること

3．大学や企業等の研究成果が社会の中でどのように役立っているか具体的にわかるようにすること

4．オープンキャンパスやオープンラボにより研究内容がわかるようにすること

5．理系分野に進学や就職をした先輩との交流会に参加できるようにすること

6．理系の進路の魅力がわかるような女子向けイベント（簡単な実験や生徒同士の交流会など）に参加できるようにすること

7．理系の人材を求めていることを企業などがアピールすること

8．県内に理系の学校や就職先が多くあること

9．理系の学校や就職先に女性の先生や先輩が多くいること

10．文系より（または文系並みに）授業料が安くなること

11．理系の学校や企業の女性用の施設（トイレや更衣室等）が十分に整備されること

12．その他（　　）

設問 13　「研究・技術開発職（部門）」における女性人材活用や女性の能力発揮を促進するために県に要望する施策を教えてください。（自由回答）

※御意見、御感想等がありましたら御記入ください。

御回答いただき、ありがとうございました。

資料4　理工系企業における女性活躍推進実態調査集計表

回答状況

	企業数（社）	回答企業数（社）	大企業	中小企業	小規模企業
全体	101	101 100.0	8 7.9	65 64.4	28 27.7
食料品	14	14 100.0	1 7.1	10 71.4	3 21.4
飲料・たばこ・飼料	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7	7 100.0	0 0.0	2 28.6	5 71.4
木材・木製品（家具を除く）	1	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
家具・装備品	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
化学	2	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
石油・石炭	1	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
プラスチック	8	8 100.0	0 0.0	8 100.0	0 0.0
ゴム	1	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	3	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
鉄鋼	2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
非鉄金属	3	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
金属	11	11 100.0	0 0.0	8 72.7	3 27.3
はん用機械	2	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
生産用機械	5	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
業務用機械	0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
電気機械	8	8 100.0	1 12.5	5 62.5	2 25.0
情報通信機械	2	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
輸送用機械	8	8 100.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0
その他製造業	13	13 100.0	2 15.4	6 46.2	5 38.5
ソフトウェア業	3	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
その他	3	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7

表1　全従業員数（1社あたり平均）【設問1】

	回答企業数（社）	合計（人）			正社員（人）			非正規社員（人）		
		男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
全体	96	111.5	79.4	32.0	86.5	69.0	17.5	25.0	10.4	14.5
大企業	7	587.6	466.0	121.6	482.9	407.7	75.1	104.7	58.3	46.4
中小企業	63	89.5	60.3	29.2	67.6	52.1	15.5	21.9	8.2	13.7
小規模企業	26	18.0	9.7	8.4	10.5	8.0	2.5	7.5	1.7	5.9
食料品	14	121.9	51.6	70.4	82.4	44.4	38.0	42.5	7.7	34.8
飲料・たばこ・飼料	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
繊維	6	22.0	15.2	6.8	18.8	14.7	4.2	3.2	0.5	2.7
木材・木製品（家具を除く）	1	33.0	16.0	17.0	23.0	11.0	12.0	10.0	5.0	5.0
家具・装備品	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パルプ・紙・紙加工品	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
印刷	2	48.5	21.5	27.0	23.5	18.0	5.5	25.0	3.5	21.5
化学	2	203.0	147.0	56.0	144.5	122.0	22.5	58.5	25.0	33.5
石油・石炭	1	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
プラスチック	7	49.3	34.0	15.3	35.9	30.0	5.9	13.4	4.0	9.4
ゴム	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なめし革・毛皮	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
窯業・土石	3	142.7	117.3	25.3	119.0	103.7	15.3	23.7	13.7	10.0
鉄鋼	2	144.0	127.0	17.0	116.0	103.0	13.0	28.0	24.0	4.0
非鉄金属	3	80.7	60.7	20.0	54.0	44.3	9.7	26.7	16.3	10.3
金属	11	65.8	49.0	16.8	52.5	43.9	8.6	14.6	5.6	9.0
はん用機械	2	116.5	100.0	16.5	96.0	84.5	11.5	20.5	15.5	5.0
生産用機械	5	56.0	49.2	6.8	52.6	47.2	5.4	3.4	2.0	1.4
業務用機械	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電子部品・デバイス	2	41.5	25.5	16.0	39.0	25.5	13.5	2.5	0.0	2.5
電気機械	8	335.9	283.8	52.1	275.8	242.1	33.6	60.1	41.6	18.5
情報通信機械	2	22.5	15.0	7.5	16.0	14.0	2.0	6.5	1.0	5.5
輸送用機械	7	128.9	106.0	22.9	109.3	94.3	15.0	19.6	11.7	7.9
その他製造業	12	161.2	103.7	57.5	120.1	91.5	28.6	41.1	12.2	28.9
ソフトウェア業	3	20.0	15.7	4.3	17.7	14.3	3.3	2.3	1.3	1.0
その他	3	23.7	20.0	3.7	21.3	18.0	3.3	2.3	2.0	0.3

表2　県内事業所に勤務する従業員数（1社あたり平均）【設問1】

	回答企業数	合計			正社員			非正規社員		
		男女計	男性	女性	男女計	男性	女性	男女計	男性	女性
全体	97	136.2	104.9	31.4	115.0	96.8	18.2	21.2	8.0	13.2
大企業	8	933.9	808.9	125.0	858.0	769.5	88.5	75.9	39.4	36.5
中小企業	63	76.2	49.9	26.3	57.7	43.7	14.0	18.5	6.2	12.4
小規模企業	26	17.7	9.5	8.2	10.3	7.9	2.4	7.5	1.6	5.9
食料品	14	114.9	47.4	67.5	78.9	41.6	37.4	38.7	6.2	32.5
飲料・たばこ・飼料	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
繊維	6	21.2	14.7	6.5	18.2	14.3	3.8	3.0	0.3	2.7
木材・木製品（家具を除く）	1	33.0	16.0	17.0	23.0	11.0	12.0	10.0	5.0	5.0
家具・装備品	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パルプ・紙・紙加工品	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
印刷	2	48.5	21.5	27.0	23.5	18.0	5.5	25.0	3.5	21.5
化学	2	108.0	78.0	30.0	82.5	72.5	10.0	25.5	5.5	20.0
石油・石炭	1	2.0	2.0	0.0	2.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0
プラスチック	7	43.3	29.6	13.7	31.3	26.6	4.7	12.0	3.0	9.0
ゴム	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
なめし革・毛皮	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
窯業・土石	3	109.0	88.7	20.3	90.3	78.3	12.0	18.7	10.3	8.3
鉄鋼	2	69.0	61.0	8.0	56.0	51.0	5.0	13.0	10.0	3.0
非鉄金属	3	80.7	60.7	20.0	54.0	44.3	9.7	26.7	16.3	10.3
金属	11	53.5	38.8	14.7	41.9	34.5	7.4	12.8	4.7	8.1
はん用機械	2	88.5	76.5	12.0	73.0	64.5	8.5	15.5	12.0	3.5
生産用機械	5	54.8	48.2	6.6	51.4	46.2	5.2	3.4	2.0	1.4
業務用機械	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
電子部品・デバイス	2	39.5	24.0	15.5	37.0	24.0	13.0	2.5	0.0	2.5
電気機械	8	171.0	140.5	30.5	136.1	117.9	18.3	34.9	22.6	12.3
情報通信機械	2	22.5	15.0	7.5	16.0	14.0	2.0	6.5	1.0	5.5
輸送用機械	8	709.3	645.4	63.9	682.3	627.3	55.0	27.0	18.1	8.9
その他製造業	12	148.3	94.2	54.1	108.4	83.1	25.3	39.8	11.1	28.8
ソフトウェア業	3	20.0	15.7	4.3	17.7	14.3	3.3	2.3	1.3	1.0
その他	3	23.7	20.0	3.7	21.3	18.0	3.3	2.3	2.0	0.3

表3　新卒採用の募集状況【設問2（1）】（各教育機関について単一回答）

	大学				高等専門学校				短大・専門学校				高校			
	回答企業数（社）	毎年、決まった学校に対して募集を出している	毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している	学校に対して新卒採用の募集は出していない	回答企業数（社）	毎年、決まった学校に対して募集を出している	毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している	学校に対して新卒採用の募集は出していない	回答企業数（社）	毎年、決まった学校に対して募集を出している	毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している	学校に対して新卒採用の募集は出していない	回答企業数（社）	毎年、決まった学校に対して募集を出している	毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している	学校に対して新卒採用の募集は出していない
全体	93 100.0	21 22.6	10 10.8	62 66.7	93 100.0	9 9.7	10 10.8	74 79.6	94 100.0	15 16.0	11 11.7	68 72.3	96 100.0	28 29.2	15 15.6	53 55.2
大企業	7 100.0	6 85.7	0 0.0	1 14.3	6 100.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7	8 100.0	4 50.0	1 12.5	3 37.5	8 100.0	7 87.5	0 0.0	1 12.5
中小企業	58 100.0	15 25.9	9 15.5	34 58.6	59 100.0	8 13.6	7 11.9	44 74.6	59 100.0	11 18.6	9 15.3	39 66.1	60 100.0	21 35.0	14 23.3	25 41.7
小規模企業	28 100.0	0 0.0	1 3.6	27 96.4	28 100.0	0 0.0	2 7.1	26 92.9	27 100.0	0 0.0	1 3.7	26 96.3	28 100.0	0 0.0	1 3.6	27 96.4
食料品	13 100.0	3 23.1	2 15.4	8 61.5	12 100.0	1 8.3	0 0.0	11 91.7	13 100.0	2 15.4	2 15.4	9 69.2	13 100.0	6 46.2	0 0.0	7 53.8
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7 100.0	0 0.0	1 14.3	6 85.7	7 100.0	0 0.0	0 0.0	7 100.0	7 100.0	0 0.0	2 28.6	5 71.4	7 100.0	1 14.3	0 0.0	6 85.7
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
化学	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
石油・石炭	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
プラスチック	7 100.0	2 28.6	0 0.0	5 71.4	7 100.0	0 0.0	1 14.3	6 85.7	7 100.0	1 14.3	1 14.3	5 71.4	7 100.0	2 28.6	1 14.3	4 57.1
ゴム	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
鉄鋼	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
非鉄金属	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	3 100.0	0 0.0	2 66.7	1 33.3
金属	10 100.0	4 40.0	0 0.0	6 60.0	10 100.0	4 40.0	0 0.0	6 60.0	10 100.0	4 40.0	0 0.0	6 60.0	10 100.0	4 40.0	1 10.0	5 50.0
はん用機械	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
生産用機械	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
電気機械	7 100.0	1 14.3	0 0.0	6 85.7	7 100.0	0 0.0	0 0.0	7 100.0	8 100.0	1 12.5	0 0.0	7 87.5	8 100.0	2 25.0	0 0.0	6 75.0
情報通信機械	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
輸送用機械	8 100.0	3 37.5	1 12.5	4 50.0	8 100.0	1 12.5	2 25.0	5 62.5	8 100.0	0 0.0	3 37.5	5 62.5	8 100.0	3 37.5	4 50.0	1 12.5
その他製造業	12 100.0	1 8.3	3 25.0	8 66.7	12 100.0	0 0.0	2 16.7	10 83.3	12 100.0	0 0.0	2 16.7	10 83.3	13 100.0	3 23.1	2 15.4	8 61.5
ソフトウェア業	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7
その他	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	3 100.0	0 0.0	1 33.3	2 66.7

表4　採用人数（令和2（2020）年度採用時、1社あたり平均人数）【設問2（2）】

※表3（設問2（1））で「毎年、決まった学校に対して募集を出している」または「毎年ではないが、決まった学校に対して募集を出している」と回答した企業を集計

	回答企業数（社）	1社あたり平均採用人数（人）	大学		高等専門学校		短大・専門学校		高校	
			回答企業数（社）	平均採用人数（人）	回答企業数（社）	平均採用人数（人）	回答企業数（社）	平均採用人数（人）	回答企業数（社）	平均採用人数（人）
全体	48	7.1	28	6.3	19	1.5	26	1.6	39	2.5
大企業	7	23.4	6	20.7	2	0.0	5	1.4	7	4.7
中小企業	37	4.7	21	2.4	15	1.8	20	1.7	31	2.0
小規模企業	4	1.5	1	1.0	2	1.0	1	1.0	1	2.0
食料品	7	4.7	5	1.6	1	0.0	4	0.8	6	3.7
飲料・たばこ・飼料	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
繊維	2	1.0	1	0.0	0	0.0	2	0.5	1	1.0
木材・木製品（家具を除く）	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
家具・装備品	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
パルプ・紙・紙加工品	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
印刷	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
化学	1	5.0	1	2.0	1	0.0	1	2.0	1	1.0
石油・石炭	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
プラスチック	4	2.3	2	2.0	1	1.0	2	1.0	3	0.7
ゴム	1	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0	1	0.0
なめし革・毛皮	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
窯業・土石	1	5.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	5.0
鉄鋼	1	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	3.0
非鉄金属	2	2.5	2	0.5	1	1.0	2	1.0	2	0.5
金属	4	9.5	4	2.8	4	1.8	4	1.8	4	3.3
はん用機械	1	58.0	1	16.0	1	16.0	1	16.0	1	10.0
生産用機械	4	2.5	2	1.5	2	0.5	2	0.5	4	1.3
業務用機械	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
電子部品・デバイス	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
電気機械	1	8.0	0	0.0	0	0.0	1	4.0	1	4.0
情報通信機械	1	0.0	0	0.0	1	0.0	0	0.0	0	0.0
輸送用機械	7	16.6	4	26.0	3	0.3	3	0.7	7	1.3
その他製造業	6	7.2	3	7.7	2	0.0	2	0.5	5	3.8
ソフトウェア業	2	1.0	1	1.0	0	0.0	2	0.5	0	0.0
その他	3	2.0	2	1.0	1	2.0	0	0.0	1	2.0

表5　大学のキャリアセンターや高校の就職指導担当と結びつき【設問2（3）】（単一回答）

	回答企業数（社）	結びつきを持っており、関係を重視している	結びつきを持っているが、関係は重視していない	結びつきはなく、今後作っていきたい	結びつきはなく、今後も作るつもりはない
全体	98 100.0	31 31.6	13 13.3	35 35.7	19 19.4
大企業	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0
中小企業	64 100.0	24 37.5	8 12.5	24 37.5	8 12.5
小規模企業	26 100.0	2 7.7	3 11.5	10 38.5	11 42.3
食料品	13 100.0	6 46.2	2 15.4	3 23.1	2 15.4
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	4 57.1
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
化学	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
石油・石炭	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
プラスチック	7 100.0	3 42.9	1 14.3	2 28.6	1 14.3
ゴム	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7
鉄鋼	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
非鉄金属	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3	0 0.0
金属	11 100.0	2 18.2	0 0.0	9 81.8	0 0.0
はん用機械	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
生産用機械	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
電気機械	8 100.0	2 25.0	0 0.0	4 50.0	2 25.0
情報通信機械	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
輸送用機械	8 100.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	1 12.5
その他製造業	12 100.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0
ソフトウェア業	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3
その他	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0

表6　インターンシップ制度の導入状況【設問2（4）】（単一回答）

	回答企業数（社）	導入している	現状導入していないが、今後導入する予定	現状導入しておらず、今後も導入する予定はない
全体	100 100.0	45 45.0	14 14.0	41 41.0
大企業	8 100.0	8 100.0	0 0.0	0 0.0
中小企業	64 100.0	31 48.4	9 14.1	24 37.5
小規模企業	28 100.0	6 21.4	5 17.9	17 60.7
食料品	14 100.0	6 42.9	3 21.4	5 35.7
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7 100.0	3 42.9	0 0.0	4 57.1
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
化学	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
石油・石炭	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
プラスチック	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5
ゴム	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	3 100.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7
鉄鋼	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
非鉄金属	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
金属	11 100.0	5 45.5	2 18.2	4 36.4
はん用機械	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
生産用機械	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
電気機械	8 100.0	2 25.0	1 12.5	5 62.5
情報通信機械	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0
輸送用機械	8 100.0	6 75.0	0 0.0	2 25.0
その他製造業	13 100.0	6 46.2	1 7.7	6 46.2
ソフトウェア業	3 100.0	2 66.7	0 0.0	1 33.3
その他	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0

表7　インターンシップ制度の導入時期【設問2（4）】

※表6（設問2（4））で「インターンシップ制度を導入している」と回答した企業を集計

	回答企業数(社)	2000年以前	2001年～2005年	2006年～2010年	2010年～2015年	2016年～2020年
全体	36 100.0	2 5.6	2 5.6	9 25.0	4 11.1	19 52.8
大企業	6 100.0	0 0.0	1 16.7	2 33.3	1 16.7	2 33.3
中小企業	24 100.0	2 8.3	1 4.2	6 25.0	2 8.3	13 54.2
小規模企業	6 100.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7
食料品	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	4 66.7
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3
木材・木製品（家具を除く）	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
化学	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
石油・石炭	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
プラスチック	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	2 66.7
ゴム	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
鉄鋼	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
非鉄金属	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
金属	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
はん用機械	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
生産用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電気機械	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0
情報通信機械	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
輸送用機械	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0
その他製造業	4 100.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0
ソフトウェア業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
その他	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0

表8　インターンシップ制度で受け入れた学生・生徒の採用状況【設問2（5）】（単一回答）

※表6（設問2（4））で「インターンシップ制度を導入している」と回答した企業を集計

	回答企業数（社）	採用している	採用していない
全体	44 100.0	24 54.5	20 45.5
大企業	8 100.0	7 87.5	1 12.5
中小企業	30 100.0	17 56.7	13 43.3
小規模企業	6 100.0	0 0.0	6 100.0
食料品	6 100.0	4 66.7	2 33.3
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	3 100.0	1 33.3	2 66.7
木材・木製品（家具を除く）	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	1 100.0	0 0.0	1 100.0
化学	1 100.0	0 0.0	1 100.0
石油・石炭	0 0.0	0 0.0	0 0.0
プラスチック	3 100.0	1 33.3	2 66.7
ゴム	0 0.0	0 0.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	1 100.0	1 100.0	0 0.0
鉄鋼	1 100.0	0 0.0	1 100.0
非鉄金属	1 100.0	0 0.0	1 100.0
金属	5 100.0	2 40.0	3 60.0
はん用機械	1 100.0	0 0.0	1 100.0
生産用機械	1 100.0	1 100.0	0 0.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電気機械	2 100.0	1 50.0	1 50.0
情報通信機械	1 100.0	0 0.0	1 100.0
輸送用機械	6 100.0	6 100.0	0 0.0
その他製造業	6 100.0	5 83.3	1 16.7
ソフトウェア業	2 100.0	1 50.0	1 50.0
その他	3 100.0	1 33.3	2 66.7

表９　インターンシップ制度を導入していない理由【設問２（６）】（複数回答）

※表６（設問２（４））で「現状導入していないが、今後導入する予定」または「現状導入しておらず、今後も導入する予定はない」と回答した企業を集計

	全体							現状導入していないが、今後導入する予定							現状導入しておらず、今後も導入する予定はない						
	回答企業数（社）	インターンシップの企画・運営を任せられる社員がいないから	インターンシップの企画・運営のノウハウがないから	インターンシップの企画・運営をするための費用や時間を捻出できないから	かつてインターンシップ制度を導入したが、採用の実績が上がらなかったから	インターンシップ制度のことを良く知らないから	その他	回答企業数（社）	インターンシップの企画・運営を任せられる社員がいないから	インターンシップの企画・運営のノウハウがないから	インターンシップの企画・運営をするための費用や時間を捻出できないから	かつてインターンシップ制度を導入したが、採用の実績が上がらなかったから	インターンシップ制度のことを良く知らないから	その他	回答企業数（社）	インターンシップの企画・運営を任せられる社員がいないから	インターンシップの企画・運営のノウハウがないから	インターンシップの企画・運営をするための費用や時間を捻出できないから	かつてインターンシップ制度を導入したが、採用の実績が上がらなかったから	インターンシップ制度のことを良く知らないから	その他
全体	55 100.0	16 29.1	18 32.7	25 45.5	5 9.1	11 20.0	7 12.7	14 100.0	2 14.3	4 28.6	7 50.0	2 14.3	4 28.6	0 0.0	41 100.0	14 34.1	14 34.1	18 43.9	3 7.3	7 17.1	7 17.1
大企業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
中小企業	33 100.0	11 33.3	11 33.3	13 39.4	2 6.1	5 15.2	6 18.2	9 100.0	2 22.2	2 22.2	4 44.4	1 11.1	2 22.2	0 0.0	24 100.0	9 37.5	9 37.5	9 37.5	1 4.2	3 12.5	6 25.0
小規模企業	22 100.0	5 22.7	7 31.8	12 54.5	3 13.6	6 27.3	1 4.5	5 100.0	0 0.0	2 40.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	17 100.0	5 29.4	5 29.4	9 52.9	2 11.8	4 23.5	1 5.9
食料品	8 100.0	3 37.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	3 100.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	0 0.0	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	4 100.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
化学	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
石油・石炭	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
プラスチック	5 100.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	3 100.0	2 66.7	2 66.7	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3
ゴム	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
鉄鋼	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
非鉄金属	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
金属	6 100.0	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	4 66.7	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	4 100.0	1 25.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0
はん用機械	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
生産用機械	4 100.0	2 50.0	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
電気機械	6 100.0	2 33.3	1 16.7	3 50.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0
情報通信機械	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
輸送用機械	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
その他製造業	7 100.0	3 42.9	3 42.9	4 57.1	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 100.0	3 50.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7
ソフトウェア業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

表 10　大学等との共同研究の実施状況【設問3】（単一回答）

	回答企業数（社）	実施している・実施したことがある	実施したことはない	わからない・把握していない
全体	100 100.0	43 43.0	52 52.0	5 5.0
大企業	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
中小企業	64 100.0	28 43.8	33 51.6	3 4.7
小規模企業	28 100.0	11 39.3	16 57.1	1 3.6
食料品	14 100.0	7 50.0	7 50.0	0 0.0
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7 100.0	2 28.6	5 71.4	0 0.0
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
化学	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
石油・石炭	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
プラスチック	8 100.0	2 25.0	6 75.0	0 0.0
ゴム	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	3 100.0	1 33.3	1 33.3	1 33.3
鉄鋼	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
非鉄金属	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
金属	11 100.0	3 27.3	7 63.6	1 9.1
はん用機械	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
生産用機械	5 100.0	1 20.0	4 80.0	0 0.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0
電気機械	8 100.0	3 37.5	3 37.5	2 25.0
情報通信機械	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0
輸送用機械	8 100.0	3 37.5	5 62.5	0 0.0
その他製造業	13 100.0	11 84.6	1 7.7	1 7.7
ソフトウェア業	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0
その他	3 100.0	1 33.3	2 66.7	0 0.0

表 11　研究・技術開発部門の有無【設問4（1）】（単一回答）

	回答企業数（社）	研究・技術開発部門がある	研究・技術開発部門がない
全体	99 100.0	52 52.5	47 47.5
大企業	8 100.0	7 87.5	1 12.5
中小企業	64 100.0	37 57.8	27 42.2
小規模企業	27 100.0	8 29.6	19 70.4
食料品	14 100.0	9 64.3	5 35.7
飲料・たばこ・飼料	0 0.0	0 0.0	0 0.0
繊維	7 100.0	1 14.3	6 85.7
木材・木製品（家具を除く）	1 100.0	0 0.0	1 100.0
家具・装備品	0 0.0	0 0.0	0 0.0
パルプ・紙・紙加工品	0 0.0	0 0.0	0 0.0
印刷	2 100.0	0 0.0	2 100.0
化学	2 100.0	2 100.0	0 0.0
石油・石炭	1 100.0	1 100.0	0 0.0
プラスチック	7 100.0	3 42.9	4 57.1
ゴム	1 100.0	1 100.0	0 0.0
なめし革・毛皮	0 0.0	0 0.0	0 0.0
窯業・土石	3 100.0	3 100.0	0 0.0
鉄鋼	2 100.0	1 50.0	1 50.0
非鉄金属	3 100.0	1 33.3	2 66.7
金属	11 100.0	3 27.3	8 72.7
はん用機械	2 100.0	1 50.0	1 50.0
生産用機械	5 100.0	4 80.0	1 20.0
業務用機械	0 0.0	0 0.0	0 0.0
電子部品・デバイス	2 100.0	2 100.0	0 0.0
電気機械	8 100.0	5 62.5	3 37.5
情報通信機械	2 100.0	1 50.0	1 50.0
輸送用機械	8 100.0	4 50.0	4 50.0
その他製造業	12 100.0	9 75.0	3 25.0
ソフトウェア業	3 100.0	1 33.3	2 66.7
その他	3 100.0	0 0.0	3 100.0

表 12 研究・技術開発部門の技術者として従事する従業員の雇用形態別人数及び年齢構成（1社あたり平均）【設問4（2）】

		男女合計			男性			女性		
		正社員（人）	うち管理職（人）	非正規社員（人）	正社員（人）	うち管理職（人）	非正規社員（人）	正社員（人）	うち管理職（人）	非正規社員（人）
全規模	全年齢	53.0	8.3	1.2	49.8	8.2	0.5	3.2	0.1	0.7
	20歳未満	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	8.9	0.1	0.1	7.8	0.1	0.1	1.1	0.0	0.1
	30歳以上40歳未満	16.0	0.1	0.3	15.0	0.2	0.0	1.0	0.0	0.3
	40歳以上50歳未満	15.6	3.6	0.2	14.8	3.6	0.1	0.8	0.1	0.2
	50歳以上60歳未満	10.0	4.0	0.2	9.8	4.0	0.1	0.2	0.1	0.2
	60歳以上	2.4	0.5	0.4	2.3	0.5	0.4	0.1	0.0	0.0
大企業	全年齢	332.0	47.7	4.0	315.2	47.5	2.2	16.8	0.2	1.8
	20歳未満	0.5	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	54.2	0.0	0.2	48.3	0.0	0.2	5.8	0.0	0.0
	30歳以上40歳未満	102.5	0.2	1.2	96.5	0.2	0.0	6.0	0.0	1.2
	40歳以上50歳未満	97.8	20.2	0.7	93.7	20.2	0.2	4.2	0.0	0.5
	50歳以上60歳未満	62.8	25.3	0.7	62.0	25.2	0.5	0.8	0.2	0.2
	60歳以上	14.2	2.0	1.3	14.2	2.0	1.3	0.0	0.0	0.0
中小企業	全年齢	5.5	1.5	0.8	4.5	1.5	0.2	1.0	0.1	0.6
	20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	1.3	0.1	0.1	0.9	0.1	0.0	0.4	0.0	0.1
	30歳以上40歳未満	1.3	0.2	0.2	1.0	0.2	0.0	0.2	0.0	0.2
	40歳以上50歳未満	1.5	0.8	0.2	1.3	0.7	0.0	0.2	0.1	0.2
	50歳以上60歳未満	1.1	0.4	0.2	1.0	0.4	0.0	0.1	0.0	0.2
	60歳以上	0.3	0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.0	0.0
小規模企業	全年齢	3.0	1.4	0.2	2.8	1.2	0.0	0.2	0.2	0.2
	20歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳以上30歳未満	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	30歳以上40歳未満	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	40歳以上50歳未満	1.2	0.8	0.0	1.0	0.6	0.0	0.2	0.2	0.0
	50歳以上60歳未満	0.2	0.0	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	60歳以上	0.8	0.6	0.0	0.8	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0

※回答企業数

大企業	6 社
中小企業	30 社
小規模企業	5 社

表 13 研究・技術開発部門の技術者（正社員）の役職別人数・平均年齢（1社あたり平均）【設問4（3）】

		男女合計		男性		女性	
		従業者数（人）	平均年齢（歳）	従業者数（人）	平均年齢（歳）	従業者数（人）	平均年齢（歳）
全規模	全職位	54.8	40.8	51.4	41.2	3.4	35.2
	一般社員	23.7	32.4	21.1	32.3	2.6	33.2
	係長級	22.3	45.8	21.6	45.9	0.7	41.4
	課長級	7.4	50.4	7.3	50.5	0.1	46.0
	部長級	1.0	53.8	0.9	54.1	0.1	45.0
	役員	0.4	56.4	0.4	56.4	0.0	0.0
大企業	全職位	326.8	40.8	310.0	41.1	16.8	34.7
	一般社員	139.7	32.1	127.2	32.1	12.5	32.0
	係長級	139.8	45.9	135.7	46.0	4.2	42.0
	課長級	43.7	51.0	43.5	51.0	0.2	54.0
	部長級	3.2	54.7	3.2	54.7	0.0	0.0
	役員	0.5	60.7	0.5	60.7	0.0	0.0
中小企業	全職位	5.7	40.5	4.6	41.4	1.1	36.5
	一般社員	3.0	34.8	2.1	34.1	0.9	36.4
	係長級	0.9	42.7	0.8	43.5	0.1	36.3
	課長級	0.8	44.5	0.8	44.8	0.1	38.0
	部長級	0.6	53.9	0.6	53.9	0.0	0.0
	役員	0.3	53.3	0.3	53.3	0.0	0.0
小規模企業	全職位	3.0	47.6	2.8	47.8	0.3	45.0
	一般社員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	係長級	1.3	38.8	1.3	38.8	0.0	0.0
	課長級	0.3	47.0	0.3	47.0	0.0	0.0
	部長級	0.5	45.0	0.3	45.0	0.3	45.0
	役員	1.0	60.0	1.0	60.0	0.0	0.0

※回答企業数

大企業	6 社
中小企業	29 社
小規模企業	4 社

表 14 研究･技術開発部門で技術者として従事する正社員の平均勤続年数の分布【設問 4(4)】

平均勤続年数	男 性				女 性			
（年）	全規模（社）	大企業（社）	中小企業（社）	小規模企業（社）	全規模（社）	大企業（社）	中小企業（社）	小規模企業（社）
1	1		1		1	1		
2					4		4	
3	2		2		2	1	1	
4	1		1		1		1	
5					3		3	
6	5	1	3	1	1		1	
7	2		2		4	1	2	1
8	1		1		1	1		
9								
10	3	1	1	1				
11	3		3					
12	1		1					
13	2		2		1		1	
14	2	1	1					
15	5	1	4					
16	2		2		2		2	
17	2		1	1	2	1	1	
18					1		1	
19	1	1			1		1	
20								
21								
22								
23								
24	1		1					
25	3		2	1				
26	1		1					
27								
28								
29	1		1					
30	1		1					
31								
32								
33	1	1			1		1	
34								
35	1		1					
36					1	1		
37					1		1	
38								
39	1		1					
40								
41	1	1						
42								
43	1		1					
44								
45								
46								
47					1	1		
48	2		1	1				
49								
50								
51								
52								
53	1			1				
54								
55	1		1					
回答企業数	49	7	36	6	28	7	20	1

表15　研究・技術開発部門の技術者の採用方法【設問5（1）】（単一回答）

	回答企業数（社）	本社（本部）一括採用	部門別（部門ごと）の採用	事業所単位の採用
全規模	52 100.0	43 82.7	2 3.8	7 13.5
大企業	7 100.0	7 100.0	0 0.0	0 0.0
中小企業	37 100.0	29 78.4	1 2.7	7 18.9
小規模企業	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0

表16　研究・技術開発部門の技術者の採用に関する裁量権限【設問5（2）】（単一回答）

	回答企業数（社）	経営に係る役員に裁量あり	本社・本部（人事部）に裁量あり	部門ごとに裁量あり	事業所ごとに裁量あり	その他
全規模	52 100.0	33 63.5	8 15.4	5 9.6	6 11.5	0 0.0
大企業	7 100.0	4 57.1	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0
中小企業	37 100.0	22 59.5	5 13.5	5 13.5	5 13.5	0 0.0
小規模企業	8 100.0	7 87.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0

表17　研究・技術開発部門の採用に関する裁量の内容【設問5（3）】（複数回答）
※表 16（設問5（2））で「部門ごとに裁量あり」または「事務所ごとに裁量あり」と回答した企業を集計

	回答企業数（社）	採用に関する予算を決められる	採用人数に関する計画を決められる	採用活動を自由に行える	採用者を決めることができる	その他
全規模	11 100.0	0 0.0	4 36.4	4 36.4	6 54.5	0 0.0
大企業	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
中小企業	10 100.0	0 0.0	4 40.0	3 30.0	6 60.0	0 0.0
小規模企業	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

表18　研究・技術開発部門における女性の採用や登用に関する数値目標の有無【設問5（4）】（単一回答）

	回答企業数（社）	目標がない	目標はある
全規模	52 100.0	52 100.0	0 0.0
大企業	7 100.0	7 100.0	0 0.0
中小企業	37 100.0	37 100.0	0 0.0
小規模企業	8 100.0	8 100.0	0 0.0

表 19　研究・技術開発部門に従事する女性の採用の拡大予定【設問5（5）】（単一回答）

	回答企業数（社）	予定がある	予定はない	わからない
全規模	51 100.0	15 29.4	5 9.8	31 60.8
大企業	7 100.0	4 57.1	1 14.3	2 28.6
中小企業	36 100.0	8 22.2	4 11.1	24 66.7
小規模企業	8 100.0	3 37.5	0 0.0	5 62.5

表 20　研究・技術開発部門の最終卒業学校別令和2（2020）年度採用実績【設問6】

		回答企業全体						男性						女性					
		合計		新卒		既卒		小計		新卒		既卒		小計		新卒		既卒	
		企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）	企業数（社）	人数（人）
全規模	全体	20	176	13	108	10	68	13	150	9	91	6	59	12	26	7	17	6	9
	高校	2	4	1	3	1	1	1	2	1	2	0	0	3	2	1	1	1	1
	専門学校	3	5	3	5	0	0	3	4	3	4	0	0	1	1	1	1	0	0
	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等専門学校	1	3	1	1	1	2	1	2	0	0	1	2	1	1	1	1	0	0
	大学	13	51	7	16	9	35	8	39	4	10	6	29	7	12	4	6	4	6
	大学院（修士）	6	109	5	83	2	26	3	99	3	75	1	24	5	10	4	8	2	2
	大学院（博士）	1	4	0	0	1	4	1	4	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0
大企業	全体	6	155	5	96	2	59	4	139	4	85	1	54	4	16	3	11	2	5
	高校	1	3	1	3	0	0	1	2	1	2	0	0	2	1	1	1	0	0
	専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等専門学校	1	3	1	1	1	2	1	2	0	0	1	2	1	1	1	1	0	0
	大学	4	39	3	11	2	28	2	32	2	8	1	24	3	7	2	3	2	4
	大学院（修士）	3	106	3	81	1	25	3	99	3	75	1	24	2	7	2	6	1	1
	大学院（博士）	1	4	0	0	1	4	1	4	0	0	1	4	0	0	0	0	0	0
中小企業	全体	12	17	7	11	6	6	7	8	4	5	3	3	7	9	4	6	3	3
	高校	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
	専門学校	3	5	3	5	0	0	3	4	3	4	0	0	1	1	1	1	0	0
	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学	7	9	3	4	5	5	4	4	1	1	3	3	4	5	2	3	2	2
	大学院（修士）	2	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	2	0	0
	大学院（博士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小規模企業	全体	2	4	1	1	2	3	2	3	1	1	2	2	1	1	0	0	1	1
	高校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高等専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	大学	2	3	1	1	2	2	2	3	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0
	大学院（修士）	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
	大学院（博士）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※回答企業数
大企業　6 社
中小企業　12 社
小規模企業　2 社

表 21　経営課題としての女性活躍推進の重視度【設問7】(単一回答)

	回答企業数（社）	重視している	やや重視している	あまり重視していない	重視していない
全規模	101	25	47	21	8
	100.0	24.8	46.5	20.8	7.9
大企業	8	6	2	0	0
	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0
中小企業	65	13	35	12	5
	100.0	20.0	53.8	18.5	7.7
小規模企業	28	6	10	9	3
	100.0	21.4	35.7	32.1	10.7

表 22　女性活躍推進に向けた取組の状況【設問8】(単一回答)

	回答企業数（社）	積極的に取り組んでいる	どちらかというと取り組んでいる	現状取り組んでいないが、今後は取り組む予定（または取り組みたい）	取り組んでいない、今後も取り組む予定はない
全規模	100	19	38	32	11
	100.0	19.0	38.0	32.0	11.0
大企業	8	4	4	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
中小企業	64	10	26	22	6
	100.0	15.6	40.6	34.4	9.4
小規模企業	28	5	8	10	5
	100.0	17.9	28.6	35.7	17.9

表23　結婚・出産に伴う女性社員の離職状況【設問9（1）】（各問について単一回答）

	結婚に伴う離職					出産に伴う離職				
	回答企業数（社）	ほとんどいない	少数いる	多い	ほとんどが離職	回答企業数（社）	ほとんどいない	少数いる	多い	ほとんどが離職
全体	95	73	17	5	0	94	74	18	2	0
	100.0	76.8	17.9	5.3	0.0	100.0	78.7	19.1	2.1	0.0
大企業	8	8	0	0	0	8	7	1	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	87.5	12.5	0.0	0.0
中小企業	64	45	14	5	0	63	48	13	2	0
	100.0	70.3	21.9	7.8	0.0	100.0	76.2	20.6	3.2	0.0
小規模企業	23	20	3	0	0	23	19	4	0	0
	100.0	87.0	13.0	0.0	0.0	100.0	82.6	17.4	0.0	0.0

表24　結婚による離職が少数である企業における出産による離職状況【設問9（1）】（単一回答）

※表23（設問9（1））で結婚に伴う退職が「ほとんどいない」または「少数いる」と回答した企業を集計

	出産に伴う離職				
	回答企業数（社）	ほとんどいない	少数いる	多い	ほとんどが離職
全体	90	72	16	2	0
	100.0	80.0	17.8	2.2	0.0
大企業	8	7	1	0	0
	100.0	87.5	12.5	0.0	0.0
中小企業	59	46	11	2	0
	100.0	78.0	18.6	3.4	0.0
小規模企業	23	19	4	0	0
	100.0	82.6	17.4	0.0	0.0

表 25　産後休暇や育児休業から復帰した社員の勤務環境に関する希望【設問９（２）】（複数回答）

	回答企業数（社）	復帰前と同じ業務・職場で継続して従事することを希望する女性社員が多い	家庭との両立を理由に業務内容の変更を希望する女性社員が多い	家庭との両立を理由に勤務地の変更を希望する女性社員が多い	育児を理由に離職を選択する女性社員が多い	その他	わからない・把握していない
全規模	96	70	7	1	3	6	11
	100.0	72.9	7.3	1.0	3.1	6.3	11.5
大企業	8	8	0	1	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
中小企業	64	51	4	0	2	4	3
	100.0	79.7	6.3	0.0	3.1	6.3	4.7
小規模企業	24	11	3	0	1	2	8
	100.0	45.8	12.5	0.0	4.2	8.3	33.3

表 26　育児休業から復帰した女性社員のキャリア意識の変化【設問９（３）】（単一回答）

	回答企業数（社）	育児休業取得前よりもキャリア意識が高くなる人が多い	育児休業取得前とキャリア意識は変わらない人が多い	育児休業取得前よりもキャリア意識が低くなる人が多い	わからない・把握していない
全規模	95	5	56	3	31
	100.0	5.3	58.9	3.2	32.6
大企業	8	0	6	0	2
	100.0	0.0	75.0	0.0	25.0
中小企業	64	4	40	2	18
	100.0	6.3	62.5	3.1	28.1
小規模企業	23	1	10	1	11
	100.0	4.3	43.5	4.3	47.8

表 27 女性活躍推進に資する制度の導入時期【設問9（4）】

		制度を導入している企業（社）	1980年	1981年～1985年	1986年～1990年	1991年～1995年	1996年～2000年	2001年～2005年	2006年～2010年	2011年～2015年	2016年～2020年	2021年	導入年不明	制度を導入していない企業（無回答企業、社）
全規模	育児休暇制度	73	0	0	0	3	6	7	15	16	14	1	11	28
		72.3	0.0	0.0	0.0	4.1	8.2	9.6	20.5	21.9	19.2	1.4	15.1	27.7
	育児のための短時間勤務制度	54	0	0	0	1	4	7	12	14	10	1	5	47
		53.5	0.0	0.0	0.0	1.9	7.4	13.0	22.2	25.9	18.5	1.9	9.3	46.5
	育児休業からの職場復帰支援策	26	0	0	0	0	1	3	6	7	6	1	2	75
		25.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	11.5	23.1	26.9	23.1	3.8	7.7	74.3
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	35	0	0	1	1	3	4	5	7	10	0	4	66
		34.7	0.0	0.0	2.9	2.9	8.6	11.4	14.3	20.0	28.6	0.0	11.4	65.3
	介護休業制度	52	0	0	0	3	7	7	10	13	8	0	4	49
		51.5	0.0	0.0	0.0	5.8	13.5	13.5	19.2	25.0	15.4	0.0	7.7	48.5
	介護のための短時間勤務制度	40	0	0	0	0	5	7	9	10	7	0	2	61
		39.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	17.5	22.5	25.0	17.5	0.0	5.0	60.4
	時差勤務制度	20	1	0	0	1	2	1	2	4	6	0	3	81
		19.8	5.0	0.0	0.0	5.0	10.0	5.0	10.0	20.0	30.0	0.0	15.0	80.2
	フレックスタイム制度	12	0	0	1	1	2	0	3	0	3	0	2	89
		11.9	0.0	0.0	8.3	8.3	16.7	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	16.7	88.1
	在宅勤務制度・テレワーク制度	25	0	0	0	0	0	0	1	0	22	1	1	76
		24.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	88.0	4.0	4.0	75.2
	所定外労働（残業）を免除する制度	22	0	0	0	1	2	2	7	4	1	1	4	79
		21.8	0.0	0.0	0.0	4.5	9.1	9.1	31.8	18.2	4.5	4.5	18.2	78.2
	転勤免除（地域限定社員など）	3	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	98
		3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	97.0
	事務所内託児所の設置・運営	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	99
		2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	98.0
	子育てサービス費用の援助措置	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	98
		3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	97.0
	国等の各種補助制度の利用	7	0	0	0	1	1	0	0	0	5	0	0	94
		6.9	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	71.4	0.0	0.0	93.1
大企業	育児休暇制度	7	0	0	0	1	1	0	3	1	0	0	1	1
		87.5	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	12.5
	育児のための短時間勤務制度	8	0	0	0	0	1	0	4	1	1	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	50.0	12.5	12.5	0.0	12.5	0.0
	育児休業からの職場復帰支援策	3	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1	5
		37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	62.5
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	7	0	0	1	0	1	0	2	1	1	0	1	1
		87.5	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	28.6	14.3	14.3	0.0	14.3	12.5
	介護休業制度	7	0	0	0	2	1	0	3	1	0	0	0	1
		87.5	0.0	0.0	0.0	28.6	14.3	0.0	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	12.5
	介護のための短時間勤務制度	6	0	0	0	0	1	0	3	1	1	0	0	2
		75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	0.0	25.0
	時差勤務制度	4	0	0	0	1	1	0	0	0	2	0	0	4
		50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
	フレックスタイム制度	3	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	0	5
		37.5	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	62.5
	在宅勤務制度・テレワーク制度	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	50.0
	所定外労働（残業）を免除する制度	6	0	0	0	1	0	0	3	0	1	0	1	2
		75.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	16.7	25.0
	転勤免除（地域限定社員など）	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	6
		25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	75.0
	事務所内託児所の設置・運営	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	7
		12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	87.5
	子育てサービス費用の援助措置	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	6
		25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	75.0
	国等の各種補助制度の利用	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	7
		12.5	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	87.5
中小企業	育児休暇制度	52	0	0	0	2	4	6	10	11	10	1	8	13
		80.0	0.0	0.0	0.0	3.8	7.7	11.5	19.2	21.2	19.2	1.9	15.4	20.0
	育児のための短時間勤務制度	40	0	0	0	1	2	6	7	11	9	1	3	25
		61.5	0.0	0.0	0.0	2.5	5.0	15.0	17.5	27.5	22.5	2.5	7.5	38.5
	育児休業からの職場復帰支援策	17	0	0	0	0	0	2	4	4	5	1	1	48
		26.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.8	23.5	23.5	29.4	5.9	5.9	73.8
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	20	0	0	0	1	1	3	2	4	7	0	2	45
		30.8	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0	15.0	10.0	20.0	35.0	0.0	10.0	69.2
	介護休業制度	38	0	0	0	1	5	6	6	10	7	0	3	27
		58.5	0.0	0.0	0.0	2.6	13.2	15.8	15.8	26.3	18.4	0.0	7.9	41.5
	介護のための短時間勤務制度	28	0	0	0	0	3	6	5	7	6	0	1	37
		43.1	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	21.4	17.9	25.0	21.4	0.0	3.6	56.9
	時差勤務制度	14	1	0	0	0	0	1	2	4	4	0	2	51
		21.5	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	78.5
	フレックスタイム制度	8	0	0	0	0	1	0	3	0	2	0	2	57
		12.3	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	37.5	0.0	25.0	0.0	25.0	87.7
	在宅勤務制度・テレワーク制度	15	0	0	0	0	0	0	0	0	14	1	0	50
		23.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	93.3	6.7	0.0	76.9
	所定外労働（残業）を免除する制度	12	0	0	0	0	1	1	3	4	0	1	2	53
		18.5	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	25.0	33.3	0.0	8.3	16.7	81.5
	転勤免除（地域限定社員など）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	事務所内託児所の設置・運営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	子育てサービス費用の援助措置	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	65
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
	国等の各種補助制度の利用	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	61
		6.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	93.8
小規模企業	育児休暇制度	14	0	0	0	0	1	1	2	4	4	0	2	14
		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.1	7.1	14.3	28.6	28.6	0.0	14.3	50.0
	育児のための短時間勤務制度	6	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	22
		21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	78.6
	育児休業からの職場復帰支援策	6	0	0	0	0	1	1	1	3	0	0	0	22
		21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0	78.6
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	8	0	0	0	0	1	1	1	2	2	0	1	20
		28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	12.5	25.0	25.0	0.0	12.5	71.4
	介護休業制度	7	0	0	0	0	1	1	1	2	1	0	1	21
		25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	14.3	28.6	14.3	0.0	14.3	75.0
	介護のための短時間勤務制度	6	0	0	0	0	1	1	1	2	0	0	1	22
		21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	78.6
	時差勤務制度	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	26
		7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	92.9
	フレックスタイム制度	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	27
		3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4
	在宅勤務制度・テレワーク制度	6	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0	1	22
		21.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	66.7	0.0	16.7	78.6
	所定外労働（残業）を免除する制度	4	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	24
		14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0	85.7
	転勤免除（地域限定社員など）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	27
		3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4
	事務所内託児所の設置・運営	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	27
		3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4
	子育てサービス費用の援助措置	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	27
		3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	96.4
	国等の各種補助制度の利用	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	26
		7.1	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	92.9

表 28 女性活躍推進に資する制度の利用率（令和3（2021）年 4 月 1 日現在）【設問9（4）】

		制度を導入している企業（社）	利用者あり（社）	男性が利用中	女性が利用中	利用者なし（社）
全規模	育児休暇制度	73 100.0	49 67.1	10 20.4	46 93.9	24 32.9
	育児のための短時間勤務制度	54 100.0	32 59.3	4 12.5	31 96.9	22 40.7
	育児休業からの職場復帰支援策	26 100.0	11 42.3	1 9.1	11 100.0	15 57.7
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	35 100.0	13 37.1	13 100.0	0 0.0	22 62.9
	介護休業制度	52 100.0	11 21.2	5 45.5	9 81.8	41 78.8
	介護のための短時間勤務制度	40 100.0	4 10.0	2 50.0	4 100.0	36 90.0
	時差勤務制度	20 100.0	15 75.0	9 60.0	13 86.7	5 25.0
	フレックスタイム制度	12 100.0	9 75.0	7 77.8	8 88.9	3 25.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	25 100.0	20 80.0	17 85.0	15 75.0	5 20.0
	所定外労働（残業）を免除する制度	22 100.0	8 36.4	2 25.0	8 100.0	14 63.6
	転勤免除（地域限定社員など）	3 100.0	2 66.7	2 100.0	2 100.0	1 33.3
	事務所内託児所の設置・運営	2 100.0	1 50.0	1 100.0	1 100.0	1 50.0
	子育てサービス費用の援助措置	3 100.0	2 66.7	1 50.0	2 100.0	1 33.3
	国等の各種補助制度の利用	7 100.0	4 57.1	4 100.0	2 50.0	3 42.9
大企業	育児休暇制度	7 100.0	6 85.7	4 66.7	6 100.0	1 14.3
	育児のための短時間勤務制度	8 100.0	8 100.0	2 25.0	8 100.0	0 0.0
	育児休業からの職場復帰支援策	3 100.0	3 100.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	7 100.0	5 71.4	5 100.0	0 0.0	2 28.6
	介護休業制度	7 100.0	2 28.6	2 100.0	2 100.0	5 71.4
	介護のための短時間勤務制度	6 100.0	1 16.7	1 100.0	1 100.0	5 83.3
	時差勤務制度	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	0 0.0
	フレックスタイム制度	3 100.0	3 100.0	3 100.0	3 100.0	0 0.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	4 100.0	4 100.0	4 100.0	4 100.0	0 0.0
	所定外労働（残業）を免除する制度	6 100.0	3 50.0	1 33.3	3 100.0	3 50.0
	転勤免除（地域限定社員など）	2 100.0	2 100.0	2 100.0	2 100.0	0 0.0
	事務所内託児所の設置・運営	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0
	子育てサービス費用の援助措置	2 100.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0
	国等の各種補助制度の利用	1 100.0	1 100.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0
中小企業	育児休暇制度	52 100.0	34 65.4	5 14.7	32 94.1	18 34.6
	育児のための短時間勤務制度	40 100.0	21 52.5	2 9.5	20 95.2	19 47.5
	育児休業からの職場復帰支援策	17 100.0	5 29.4	0 0.0	5 100.0	12 70.6
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	20 100.0	5 25.0	5 100.0	0 0.0	15 75.0
	介護休業制度	38 100.0	8 21.1	3 37.5	6 75.0	30 78.9
	介護のための短時間勤務制度	28 100.0	2 7.1	1 50.0	2 100.0	26 92.9
	時差勤務制度	14 100.0	9 64.3	4 44.4	7 77.8	5 35.7
	フレックスタイム制度	8 100.0	6 75.0	4 66.7	5 83.3	2 25.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	15 100.0	11 73.3	9 81.8	8 72.7	4 26.7
	所定外労働（残業）を免除する制度	12 100.0	3 25.0	1 33.3	3 100.0	9 75.0
	転勤免除（地域限定社員など）	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	事務所内託児所の設置・運営	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	子育てサービス費用の援助措置	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	国等の各種補助制度の利用	4 100.0	2 50.0	2 100.0	0 0.0	2 50.0
小規模企業	育児休暇制度	14 100.0	9 64.3	1 11.1	8 88.9	5 35.7
	育児のための短時間勤務制度	6 100.0	3 50.0	0 0.0	3 100.0	3 50.0
	育児休業からの職場復帰支援策	6 100.0	3 50.0	0 0.0	3 100.0	3 50.0
	配偶者が出産時の男性の休暇制度	8 100.0	3 37.5	3 100.0	0 0.0	5 62.5
	介護休業制度	7 100.0	1 14.3	0 0.0	1 100.0	6 85.7
	介護のための短時間勤務制度	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 100.0	5 83.3
	時差勤務制度	2 100.0	2 100.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0
	フレックスタイム制度	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	6 100.0	5 83.3	4 80.0	3 60.0	1 16.7
	所定外労働（残業）を免除する制度	4 100.0	2 50.0	0 0.0	2 100.0	2 50.0
	転勤免除（地域限定社員など）	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	事務所内託児所の設置・運営	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	子育てサービス費用の援助措置	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	国等の各種補助制度の利用	2 100.0	1 50.0	1 100.0	1 100.0	1 50.0

表 29 フレックスタイム制度、在宅勤務制度・テレワーク制度の利用対象者数（正社員）及び利用状況（令和3（2021）年 4 月 1 日現在）【設問9（5）】

※表 27（設問9（4））で「フレックスタイム制度」または「在宅勤務制度・テレワーク制度」を導入していると回答した企業を集計

		導入企業数（社）	回答企業数（社）	男女合計		男性		女性	
				対象利用者数（人）	制度利用中の人数（人）	対象利用者数（人）	制度利用中の人数（人）	対象利用者数（人）	制度利用中の人数（人）
全規模	フレックスタイム制度	12	11	4,958	4,863 98.1	4,467	4,396 98.4	491	467 95.1
	在宅勤務制度・テレワーク制度	25	20	4,967	4,752 95.7	4,477	4,308 96.2	490	444 90.6
大企業	フレックスタイム制度	3	3	4,658	4,658 100.0	4,233	4,233 100.0	425	425 100.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	4	3	4,658	4,658 100.0	4,233	4,233 100.0	425	425 100.0
中小企業	フレックスタイム制度	8	7	296	205 69.3	232	163 70.3	64	42 65.6
	在宅勤務制度・テレワーク制度	15	11	293	88 30.0	235	73 31.1	58	15 25.9
小規模企業	フレックスタイム制度	1	1	4	0 0.0	2	0 0.0	2	0 0.0
	在宅勤務制度・テレワーク制度	6	6	16	6 37.5	9	2 22.2	7	4 57.1

表 30 研究・技術開発部門に従事する女性社員の能力発揮に関する評価【設問 10（1）】（単一回答）

	回答企業数（社）	能力を存分に発揮できている	どちらかというと能力を発揮できている	どちらかというと能力を発揮できていない	能力を全く発揮できていない	どちらともいえない
全規模	39 100.0	10 25.6	17 43.6	1 2.6	0 0.0	11 28.2
大企業	7 100.0	3 42.9	3 42.9	0 0.0	0 0.0	1 14.3
中小企業	27 100.0	5 18.5	12 44.4	1 3.7	0 0.0	9 33.3
小規模企業	5 100.0	2 40.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0

表31　研究・技術開発部門に従事する女性社員の能力発揮ができている(そう感じる)理由【設問10(2)】(複数回答)
※表30(設問10(1))で「能力を存分に発揮できている」または「どちらかというと能力を発揮できている」と回答した企業を集計

	回答企業数（社）	出産・育休後も働き続けられる環境が整っているから	業績評価制度で適正に能力を評価しているから	女性の役員や部長などの管理職が多いから	女性社員の意見が経営に生かされているから	女性社員がチーム員として参画している技術開発や研究において成果が出ているから	女性社員がプロジェクトリーダーを務める技術開発や研究において成果が出ているから	男性社員にも育児休業取得を推進しているから	女性社員の比率が高いから	女性が経営のトップだから	その他
全規模	27	16	15	0	4	16	2	3	4	0	1
	100.0	59.3	55.6	0.0	14.8	59.3	7.4	11.1	14.8	0.0	3.7
大企業	6	4	4	0	1	4	1	2	1	0	0
	100.0	66.7	66.7	0.0	16.7	66.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0
中小企業	17	10	9	0	3	10	0	1	3	0	1
	100.0	58.8	52.9	0.0	17.6	58.8	0.0	5.9	17.6	0.0	5.9
小規模企業	4	2	2	0	0	2	1	0	0	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	50.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表32　研究・技術開発部門に従事する女性社員の能力発揮ができていない(そう感じる)理由【設問10(3)】(複数回答)
※表30(設問10(1))で「どちらかというと能力を発揮できていない」または「わからない」と回答した企業を集計

	回答企業数(社)	研究・技術開発職(部門)を希望する女性社員が少ないから	活躍を望む女性社員が少ないから	結婚を理由に退職する女性社員が多いから	出産を理由に退職する女性社員が多いから	介護を理由に退職する女性社員が多いから	経営トップの理解や協力を得ることが難しいから	管理職層の理解を得ることや適切な対応を徹底させることが難しいから	男性社員からの理解を得ることが難しいから	女性活躍について、従業員への取組意義や関連する法律の周知や理解が進まないから	取組を計画・検討するための体制整備や担当者の時間確保が難しいから	長時間労働や休みが取りにくい風土が根付いているから	部署によって女性社員の能力発揮機会の差が大きいから	時間外労働、長期出張が難しいから	転勤が難しいから(キャリア形成の条件になっている)	女性社員の管理職を目指す意欲を高めることが難しいから	女性社員に限らず男性も管理職になりたがらないから	職場環境整備等にコストがかかるから	夜勤等におけるリスク管理を考慮すると難しいから	女性活躍のための手法が分からないから	その他
全規模	8	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	4
	100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.5	12.5	0.0	12.5	12.5	0.0	0.0	12.5	50.0
大企業	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中小企業	7	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	4
	100.0	28.6	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	14.3	57.1
小規模企業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

表 33 研究・技術開発部門に従事する女性社員のキャリア形成を支援するための取組の状況【設問 10(4)】(複数回答)

		回答企業数(社)	実施中	実施検討中	実施なし
全規模	理工系学校(大学・工業高など)の出身者を積極的に採用	22	19 36.5	3 5.8	30 57.7
	研究・技術開発職(部門)の業務内容を積極的にPR	13	12 23.1	1 1.9	39 75.0
	女性社員を対象とした研修等によるキャリア意識の醸成	11	7 13.5	4 7.7	41 78.8
	女性社員を対象とした研修等によるスキルアップ・能力向上	12	8 15.4	4 7.7	40 76.9
	休暇制度の設計・見直し(産休・育休など)	18	18 34.6	0 0.0	34 65.4
	働き方の制度設計・見直し(テレワーク・在宅勤務・時短勤務など)	15	13 25.0	2 3.8	37 71.2
	業務の平準化の推進(業務量、業務難易度、作業・工程内容など)	13	12 23.1	1 1.9	39 75.0
	経営トップ・役員を対象とした研修等の実施	3	2 3.8	1 1.9	49 94.2
	管理職を対象とした研修等の実施	9	9 17.3	0 0.0	43 82.7
	女性社員を研究・技術開発職(部門)のリーダーに登用	6	4 7.7	2 3.8	46 88.5
	研究・技術開発職(部門)に積極的に女性社員を配置	10	9 17.3	1 1.9	42 80.8
	女性社員の意見や要望を聞く相談窓口の設置	11	10 19.2	1 1.9	41 78.8
	長時間労働の是正や休暇を取得しやすい風土の醸成	25	24 46.2	1 1.9	27 51.9
	家庭の状況に合わせて時間外労働や長期出張を免除	14	14 26.9	0 0.0	38 73.1
	転勤制度の見直し(テレワーク等の活用、キャリア形成の条件から除外)	5	5 9.6	0 0.0	47 90.4
	女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実	19	18 34.6	1 1.9	33 63.5
	研究・技術開発部門以外(経営管理部門、営業部門等)へ一定期間の配置換え	3	2 3.8	1 1.9	49 94.2
	企業外の研究・技術開発職の女性との交流の機会の付与	3	3 5.8	0 0.0	49 94.2
	男性社員と同等に学会や業界団体、大学等の研究会へ参与する機会(発表、聴講)の付与	15	14 26.9	1 1.9	37 71.2
	業績評価において、育児休業や介護休業の取得が不利にならない評価を行うこと	18	17 32.7	1 1.9	34 65.4
	配偶者が転勤する場合に休職できる制度の導入	2	2 3.8	0 0.0	50 96.2
	研究・技術開発職の女性(又は女性を含むチーム)を対象とした研究費重点配分枠の設置	2	1 1.9	1 1.9	50 96.2
大企業	理工系学校(大学・工業高など)の出身者を積極的に採用	6	6 85.7	0 0.0	1 14.3
	研究・技術開発職(部門)の業務内容を積極的にPR	3	3 42.9	0 0.0	4 57.1
	女性社員を対象とした研修等によるキャリア意識の醸成	4	3 42.9	1 14.3	3 42.9
	女性社員を対象とした研修等によるスキルアップ・能力向上	3	3 42.9	0 0.0	4 57.1
	休暇制度の設計・見直し(産休・育休など)	5	5 71.4	0 0.0	2 28.6
	働き方の制度設計・見直し(テレワーク・在宅勤務・時短勤務など)	4	4 57.1	0 0.0	3 42.9
	業務の平準化の推進(業務量、業務難易度、作業・工程内容など)	3	3 42.9	0 0.0	4 57.1
	経営トップ・役員を対象とした研修等の実施	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7
	管理職を対象とした研修等の実施	3	3 42.9	0 0.0	4 57.1
	女性社員を研究・技術開発職(部門)のリーダーに登用	3	2 28.6	1 14.3	4 57.1
	研究・技術開発職(部門)に積極的に女性社員を配置	2	2 28.6	0 0.0	5 71.4
	女性社員の意見や要望を聞く相談窓口の設置	4	4 57.1	0 0.0	3 42.9
	長時間労働の是正や休暇を取得しやすい風土の醸成	7	7 100.0	0 0.0	0 0.0
	家庭の状況に合わせて時間外労働や長期出張を免除	5	5 71.4	0 0.0	2 28.6
	転勤制度の見直し(テレワーク等の活用、キャリア形成の条件から除外)	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7
	女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実	4	4 57.1	0 0.0	3 42.9
	研究・技術開発部門以外(経営管理部門、営業部門等)へ一定期間の配置換え	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7
	企業外の研究・技術開発職の女性との交流の機会の付与	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7
	男性社員と同等に学会や業界団体、大学等の研究会へ参与する機会(発表、聴講)の付与	4	4 57.1	0 0.0	3 42.9
	業績評価において、育児休業や介護休業の取得が不利にならない評価を行うこと	5	5 71.4	0 0.0	2 28.6
	配偶者が転勤する場合に休職できる制度の導入	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7
	研究・技術開発職の女性(又は女性を含むチーム)を対象とした研究費重点配分枠の設置	1	1 14.3	0 0.0	6 85.7

		回答企業数（社）	実施中	実施検討中	実施なし
中小企業	理工系学校（大学・工業高など）の出身者を積極的に採用	13	11 29.7	2 5.4	24 64.9
	研究・技術開発職(部門）の業務内容を積極的にPR	9	8 21.6	1 2.7	28 75.7
	女性社員を対象とした研修等によるキャリア意識の醸成	7	4 10.8	3 8.1	30 81.1
	女性社員を対象とした研修等によるスキルアップ・能力向上	8	5 13.5	3 8.1	29 78.4
	休暇制度の設計・見直し（産休・育休など）	9	9 24.3	0 0.0	28 75.7
	働き方の制度設計・見直し（テレワーク・在宅勤務・時短勤務など）	8	6 16.2	2 5.4	29 78.4
	業務の平準化の推進（業務量、業務難易度、作業・工程内容など）	9	9 24.3	0 0.0	28 75.7
	経営トップ・役員を対象とした研修等の実施	2	1 2.7	1 2.7	35 94.6
	管理職を対象とした研修等の実施	6	6 16.2	0 0.0	31 83.8
	女性社員を研究・技術開発職(部門）のリーダーに登用	2	2 5.4	0 0.0	35 94.6
	研究・技術開発職(部門）に積極的に女性社員を配置	6	6 16.2	0 0.0	31 83.8
	女性社員の意見や要望を聞く相談窓口の設置	5	5 13.5	0 0.0	32 86.5
	長時間労働の是正や休暇を取得しやすい風土の醸成	16	16 43.2	0 0.0	21 56.8
	家庭の状況に合わせて時間外労働や長期出張を免除	7	7 18.9	0 0.0	30 81.1
	転勤制度の見直し（テレワーク等の活用、キャリア形成の条件から除外）	3	3 8.1	0 0.0	34 91.9
	女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実	12	11 29.7	1 2.7	25 67.6
	研究・技術開発部門以外（経営管理部門、営業部門等）へ一定期間の配置換え	2	1 2.7	1 2.7	35 94.6
	企業外の研究・技術開発職の女性との交流の機会の付与	2	2 5.4	0 0.0	35 94.6
	男性社員と同等に学会や業界団体、大学等の研究会へ参与する機会（発表、聴講）の付与	8	8 21.6	0 0.0	29 78.4
	業績評価において、育児休業や介護休業の取得が不利にならない評価を行うこと	13	12 32.4	1 2.7	24 64.9
	配偶者が転勤する場合に休職できる制度の導入	1	1 2.7	0 0.0	36 97.3
	研究・技術開発職の女性（又は女性を含むチーム）を対象とした研究費重点配分枠の設置	1	0 0.0	1 2.7	36 97.3
小規模企業	理工系学校（大学・工業高など）の出身者を積極的に採用	3	2 25.0	1 12.5	5 62.5
	研究・技術開発職(部門）の業務内容を積極的にPR	1	1 12.5	0 0.0	7 87.5
	女性社員を対象とした研修等によるキャリア意識の醸成	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	女性社員を対象とした研修等によるスキルアップ・能力向上	1	0 0.0	1 12.5	7 87.5
	休暇制度の設計・見直し（産休・育休など）	4	4 50.0	0 0.0	4 50.0
	働き方の制度設計・見直し（テレワーク・在宅勤務・時短勤務など）	3	3 37.5	0 0.0	5 62.5
	業務の平準化の推進（業務量、業務難易度、作業・工程内容など）	1	0 0.0	1 12.5	7 87.5
	経営トップ・役員を対象とした研修等の実施	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	管理職を対象とした研修等の実施	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	女性社員を研究・技術開発職(部門）のリーダーに登用	1	0 0.0	1 12.5	7 87.5
	研究・技術開発職(部門）に積極的に女性社員を配置	2	1 12.5	1 12.5	6 75.0
	女性社員の意見や要望を聞く相談窓口の設置	2	1 12.5	1 12.5	6 75.0
	長時間労働の是正や休暇を取得しやすい風土の醸成	2	1 12.5	1 12.5	6 75.0
	家庭の状況に合わせて時間外労働や長期出張を免除	2	2 25.0	0 0.0	6 75.0
	転勤制度の見直し（テレワーク等の活用、キャリア形成の条件から除外）	1	1 12.5	0 0.0	7 87.5
	女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実	3	3 37.5	0 0.0	5 62.5
	研究・技術開発部門以外（経営管理部門、営業部門等）へ一定期間の配置換え	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	企業外の研究・技術開発職の女性との交流の機会の付与	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	男性社員と同等に学会や業界団体、大学等の研究会へ参与する機会（発表、聴講）の付与	3	2 25.0	1 12.5	5 62.5
	業績評価において、育児休業や介護休業の取得が不利にならない評価を行うこと	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	配偶者が転勤する場合に休職できる制度の導入	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	研究・技術開発職の女性（又は女性を含むチーム）を対象とした研究費重点配分枠の設置	0	0 0.0	0 0.0	8 100.0

表 34　特に育成したい研究・技術開発職の女性人材【設問 10（5）】（上位 2 つまで回答）

	回答企業数（社）	勤務地は限定されるが、その分野のスペシャリストとして研究・技術開発の現場を担う人材	勤務地は限定されるが、研究・技術開発のみならず、総務部門や営業部門等にも精通した自人材	勤務地を限定することなく、その分野のスペシャリストとして研究・技術開発の現場を担う人材	勤務地を限定することなく、研究・技術開発のみならず、総務部門や営業部門等にも精通した人材	職務や勤務地を固定せず、総合職として経営マネジメントにも関わることのできる人材
全規模	59 100.0	28 47.5	21 35.6	17 28.8	11 18.6	12 20.3
大企業	8 100.0	4 50.0	3 37.5	3 37.5	1 12.5	3 37.5
中小企業	35 100.0	17 48.6	12 34.3	10 28.6	8 22.9	6 17.1
小規模企業	16 100.0	7 43.8	6 37.5	4 25.0	2 12.5	3 18.8

表 35　ロールモデル育成に向けた取組【設問 11】（複数回答）

	回答企業数（社）	一定職位（管理職等）に就く女性による後進・後輩女性社員の育成支援	女性社員が組織横断的に人脈・ネットワークを築ける環境の構築	「研究・技術開発部門」向けのキャリア開発支援（キャリアアップに向けた任命研修や希望者研修の実施など、資格取得支援を除く）	教育機関（大学等）との連携（インターンシップ制度、国内・海外留学制度など）	企業外の研究・技術開発職の女性との交流やネットワーク形成への支援	その他	取り組みは実施していない
全規模	80 100.0	9 11.3	10 12.5	5 6.3	12 15.0	4 5.0	1 1.3	50 62.5
大企業	7 100.0	1 14.3	2 28.6	1 14.3	5 71.4	0 0.0	0 0.0	1 14.3
中小企業	51 100.0	6 11.8	6 11.8	2 3.9	5 9.8	1 2.0	0 0.0	36 70.6
小規模企業	22 100.0	2 9.1	2 9.1	2 9.1	2 9.1	3 13.6	1 4.5	13 59.1

表36　理工系分野で活躍する女性を増やすために効果的と思う中学・高校・大学生への取組【設問12】（複数回答）

	回答企業数（社）	理系の職業・職種の種類や具体的な仕事の内容を理解できる機会を増やすこと	数学や理科の学んだ知識が生活の中でどのように活かされているか、具体的にイメージできるようにすること	大学や企業等の研究成果が社会の中でどのように役立っているか具体的にわかるようにすること	オープンキャンパスやオープンラボにより研究内容がわかるようにすること	理系分野に進学や就職をした先輩との交流会に参加できるようにすること	理系の進路の魅力がわかるような女子向けイベント（簡単な実験や生徒同士の交流会など）に参加できるようにすること	理系の人材を求めていることを企業などがアピールすること	県内に理系の学校や就職先が多くあること	理系の学校や就職先に女性の先生や先輩が多くいること	文系より（または文系並みに）授業料が安くなること	理系の学校や企業の女性用の施設（トイレや更衣室等）が十分に整備されること	その他
全規模	77	44	19	25	8	9	9	24	21	16	13	12	3
	100.0	57.1	24.7	32.5	10.4	11.7	11.7	31.2	27.3	20.8	16.9	15.6	3.9
大企業	7	4	0	2	2	2	1	4	3	2	1	3	0
	100.0	57.1	0.0	28.6	28.6	28.6	14.3	57.1	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0
中小企業	51	31	14	16	4	6	8	14	12	11	10	6	3
	100.0	60.8	27.5	31.4	7.8	11.8	15.7	27.5	23.5	21.6	19.6	11.8	5.9
小規模企業	19	9	5	7	2	1	0	6	6	3	2	3	0
	100.0	47.4	26.3	36.8	10.5	5.3	0.0	31.6	31.6	15.8	10.5	15.8	0.0

表 37 「研究・技術開発職（部門）」における女性人材活用や女性の能力発揮を促進するために県に要望する施策【設問 13】（自由回答）

	回答内容	業　種
1	県内企業で活躍している女性の話を定期的に紹介する情報誌等の発行	食料品
2	当社のように未実施の会社に初期費用の補助をいただければ助かります。	食料品
3	女性限定のセミナー実施 女性チームまたは女性リーダーによる、研究、事前発表会 同じテーマで、男性チームと女性チームの発表会　など	石油・石炭
4	世の中が多様性を重視する時代に変化する中、企業経営者の女性蔑視が根強く残る企業もある。同じ作業をしているにもかかわらず賃金にも男女間で差があるのが現状。上に立つ者の意識が変わらない限り、女性が能力を発揮できる会社にはなれない。	プラスチック
5	女性人材と企業のマッチング企画	はん用機械
6	性別・国籍に関係なく、能力ややる気があり、結果の出せる人材であれば採用する。栃木県が主導し、研究・技術開発に関する女性の意識改革と能力を高める活動をしてもらいたい。該当する人材がいなければ採用も叶わない。	電気機械
7	男性の女性に対する意識改革が一番必要と思う。どんな施策を打ち出しても、そこが変わらなければ何も変わらない。	輸送用機械